



2012年度第2四半期 決算説明会

2 0 1 2 年 8 月 3 日
楽 天 株 式 会 社

本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。

様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることを御承知おき下さい。文中に記載の会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

1 Kobo日本向けサービスを開始

2 Englishnization

3 2012年度第2四半期業績

4 インターネットサービス

5 インターネット金融

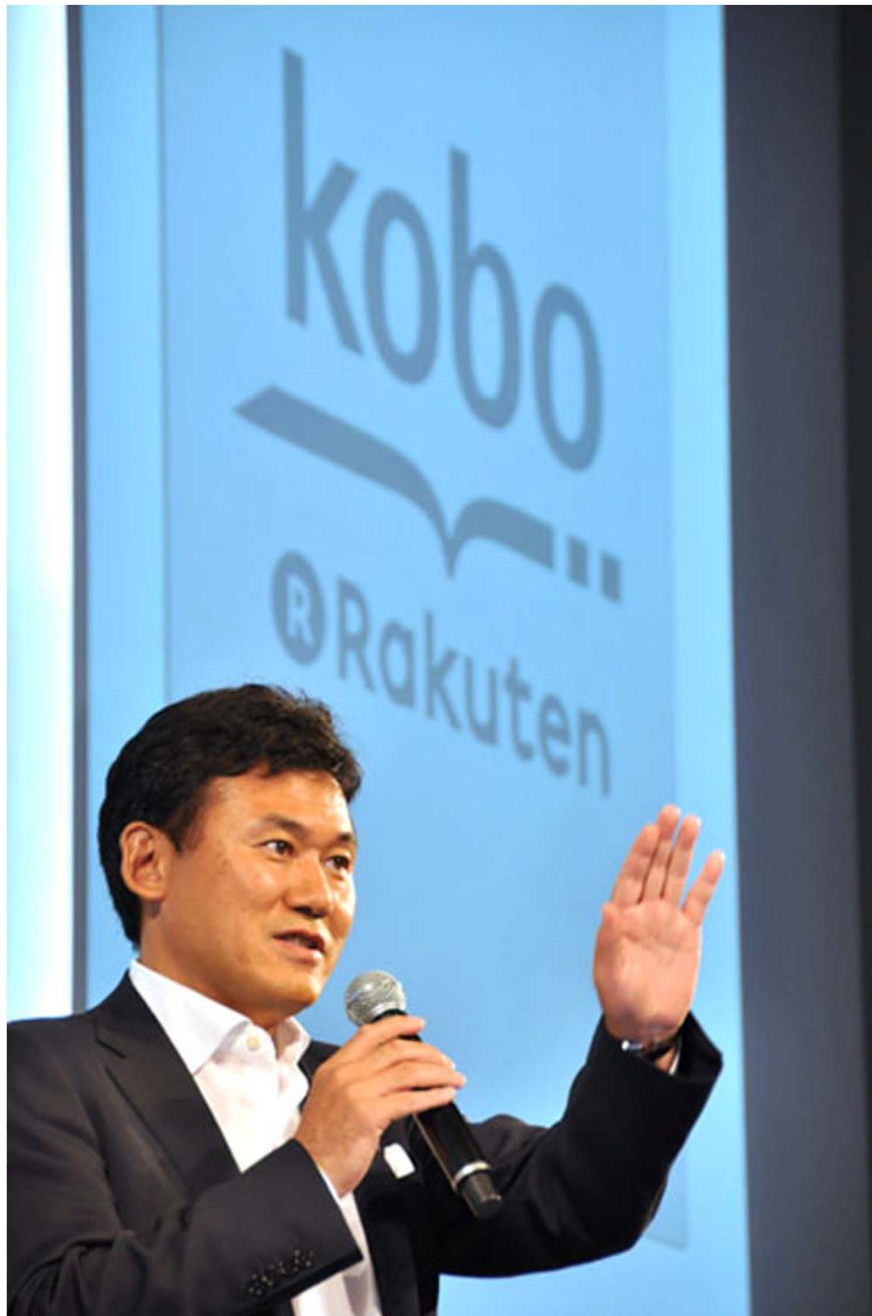
6 その他

参考資料

[本プレゼンテーション全体への注記]

楽天グループは2012年12月期よりポイントに係る会計方針の変更を行い、過年度に渡り当該変更を遡及適用しております。

1 Kobo 日本向けサービスを開始



未知の市場を創造し
出版・流通業界と共に
新時代を迎える

- 国内出版社首脳陣及びカナダ駐日大使がKoboの日本市場へのローンチを記念したレセプションにご出席



写真: msn産経ニュース、2012年7月20日

- 「サービス開始からのKoboの売上に非常に驚いております。全ての電子書籍を販売できるよう進めて行きます」

株式会社 講談社 代表取締役社長 野間 省伸

- 「この度は、楽天/Koboのローンチ、誠におめでとうございます。ハーレクイン社は、楽天/Koboが電子書籍市場の拡大はもとより、日本の読書人口の拡大に大きく貢献することと確信し、また一出版社として、楽天/Kobo市場の発展にお役に立てればと思っております。三木谷社長の信念に大きく共感すると共に楽天株式会社様に今後の出版業界の発展の一旦を担って頂けるよう期待しております。」
- 「楽天Koboサービスのオープン、おめでとうございます。電子書籍事業のアグレッシブな推進に敬意を表します。読書革命と新しいマーケットの創造を、我々も微力ながら一緒に推進したいと思います。」
- 「リリース当初は課題があったようですが、非常に驚くべき売上を上げているので電子書籍普及のために、是非引き続きがんばってってください。応援しております」
- 「正直予想以上の売上に期待感が大です。こちらとしても商品の納品を急ぐように指示しています。」
- 「売上速報を社内を確認している最中なのですが、予想以上に売れていると社内が盛り上がっております。」
- 「おしゃれな端末で、嬉しそうに(また自慢げに)小説を読んでいる男性を電車の中で見かけました。新たな読書スタイルが日本でもやっと根付きそうな 予感がいたします」

- Koboの発売は高い注目を集める(7月19日)
 - 端末販売数は社内想定を上回る
 - ユーザーあたりコンテンツダウンロードは当初計画の5倍
- 出版社や小売店と、Win-Winの関係を構築
- 日本語コンテンツの拡充を加速する
 - 8月末までに最大6万タイトルを目標(予定、以下同)
 - 2012年末までに20万タイトル
 - 数年内に150万タイトル
- ユーザーエクスペリエンスの改善に注力
 - ユーザビリティ向上のためのソフトウェアアップデートを日々実施中
 - コールセンター(24時間体制)等、サポート人員を大幅増強
 - 引続きユーザーの皆様からのご意見・ご要望を受け、改善に努める

海外展開は着実に進捗

- Kobo海外事業のコンテンツ売上は、新規会員の寄与により急速に成長
- 英国WHSmithと共同で、同社店舗100店において体験コーナーを設置
- イタリア最大手出版社Mondadori と提携
イタリアでのKoboローンチを2012年後半に予定

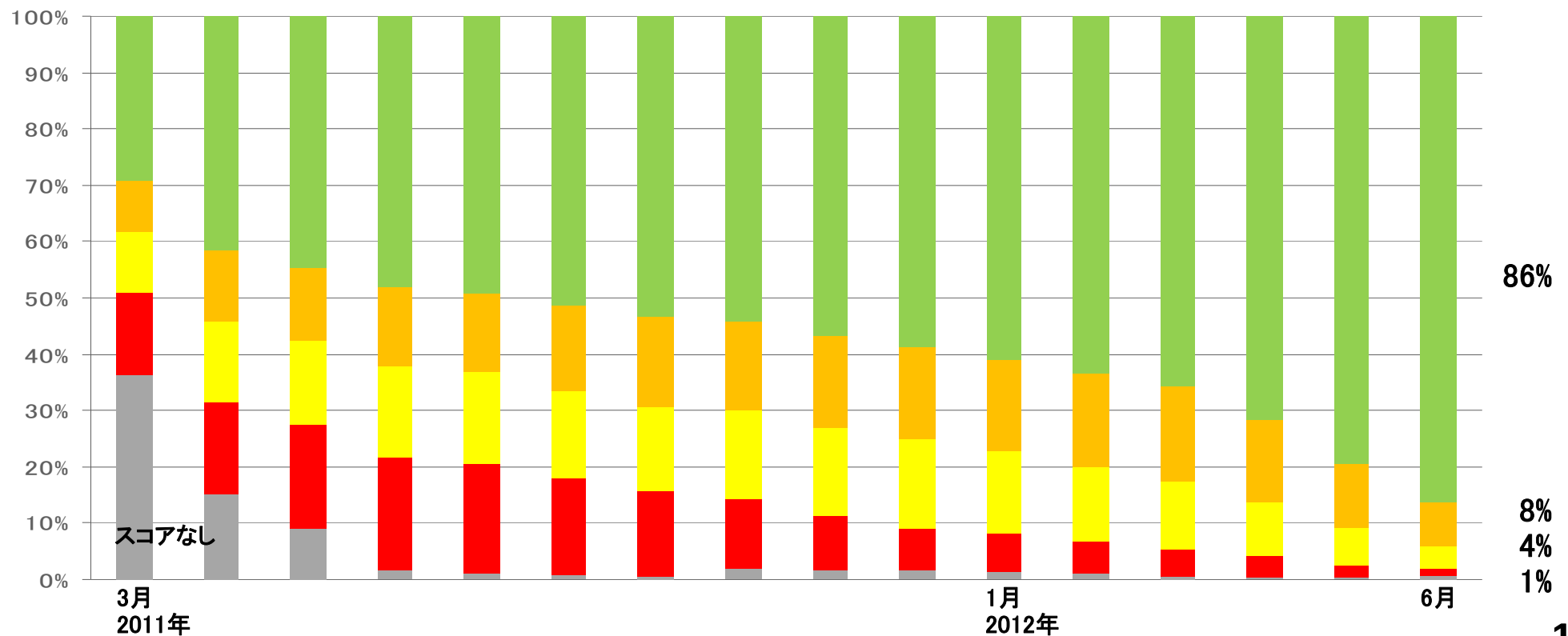
2 Englishnization

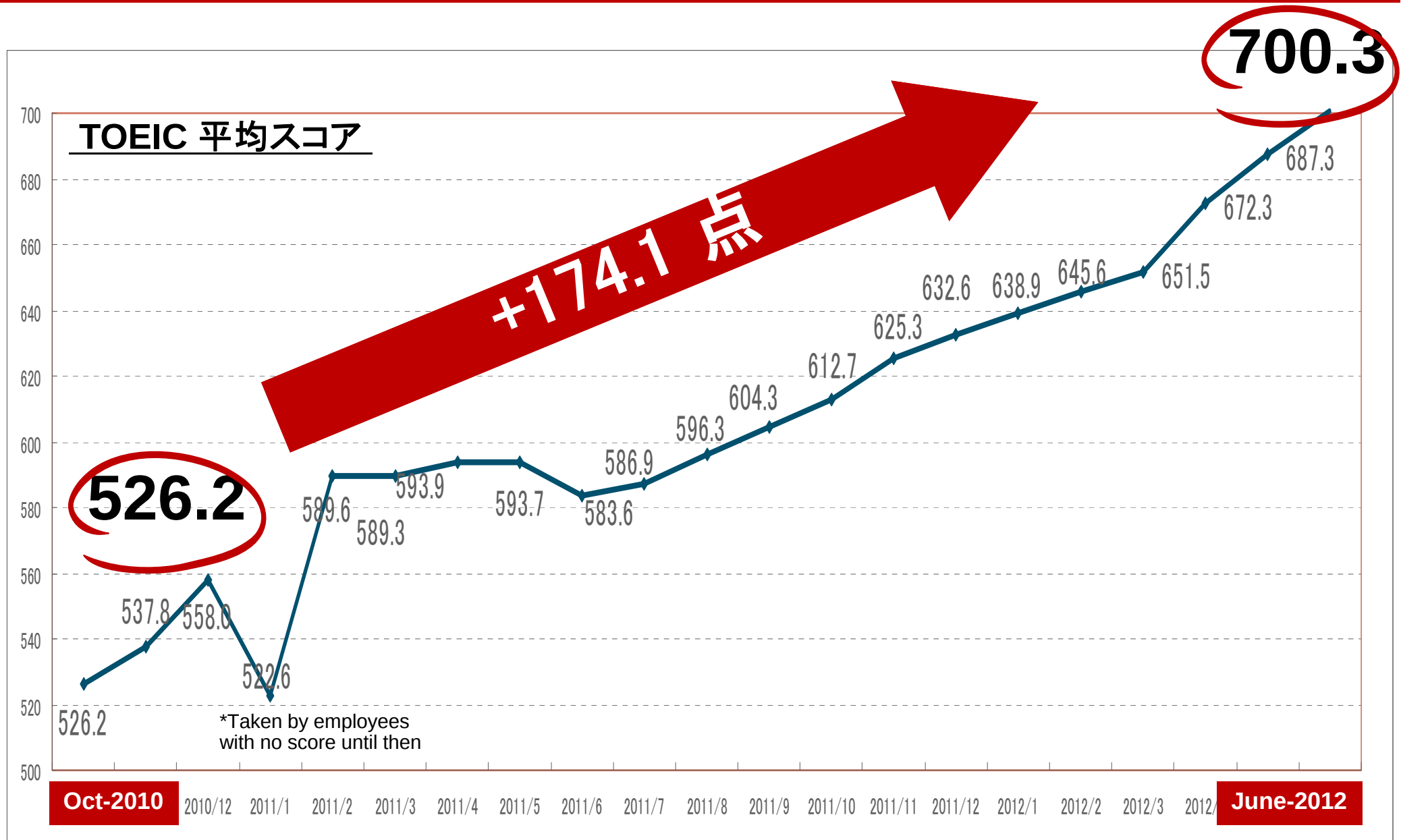
- 2012年7月より正式に社内公用語を英語化し、
86%の社員がTOEICターゲットスコアを達成
- 新規採用者の約3割が非日本人に
- 世界中から優秀な技術者の獲得が可能に
- 現場レベルでの多国間のコミュニケーションが活性化
- M&A後の統合、「楽天モデル」の注入を促進
- 世界中で成功体験を横展開

ターゲットスコア達成度の推移

(2012年6月30日時点)

	2011年3月	2012年6月	Zone 分類定義
GREEN ZONE	29%	86%	ターゲットスコアをクリア
ORANGE ZONE	9%	8%	ターゲットスコアから1～99点離れている
YELLOW ZONE	11%	4%	ターゲットスコアから100～199点離れている
RED ZONE	14%	1%	ターゲットスコアから200点以上離れている





Data: Rakuten Inc.

3 2012年度第2四半期業績

- 第2四半期としては、過去最高の売上、EBITDA、営業利益、経常利益を計上
- 国内インターネットサービス事業では、キャッシュフローの創出力を拡大
- 金融事業が、先行投資期から収穫期へ
- 新たな戦略領域への先行投資を開始

（単位：十億円）

	11/2Q ^{*2} (4月-6月)	12/2Q (4月-6月)	マージン	前年 同期比
売上高	90.7	101.8	100.0%	+12.2%
営業利益	14.3	18.0	17.7%	+26.0%
経常利益	14.3	17.7	17.4%	+23.6%
EBITDA ^{*1}	20.5	25.3	24.9%	+23.3%

*1: EBITDA = 経常利益 + 支払利息 + 減価償却費 + のれん・無形資産償却費

*2: 2011年2Qの利益はポイント費用に係る会計方針の変更を遡及適用

2012年度2Q 業績まとめ（セグメント別）



（単位：十億円）

		12/2Q（4月－6月）							
		売上高	前年 同期比	営業損益	営業 利益率	前年 同期比*2	EBITDA*3	EBITDA マージン	前年 同期比*2
インターネット サービス	ネット*1	57.0	+26.8%	14.5	25.5%	-4.5%	17.5	30.7%	+2.6%
	グロス （会計上）	62.4	+22.5%		23.3%			28.0%	
インターネット金融		37.4	+4.6%	5.8	15.5%	12倍	7.7	20.7%	+202.5%
その他		9.2	-1.5%	1.0	11.1%	+49.0%	1.5	17.2%	+34.9%
調整額		-7.3	-	-3.3	-	-	-1.5	-	-
連結		101.8	+12.2%	18.0	17.7%	+26.0%	25.3	24.9%	+23.3%

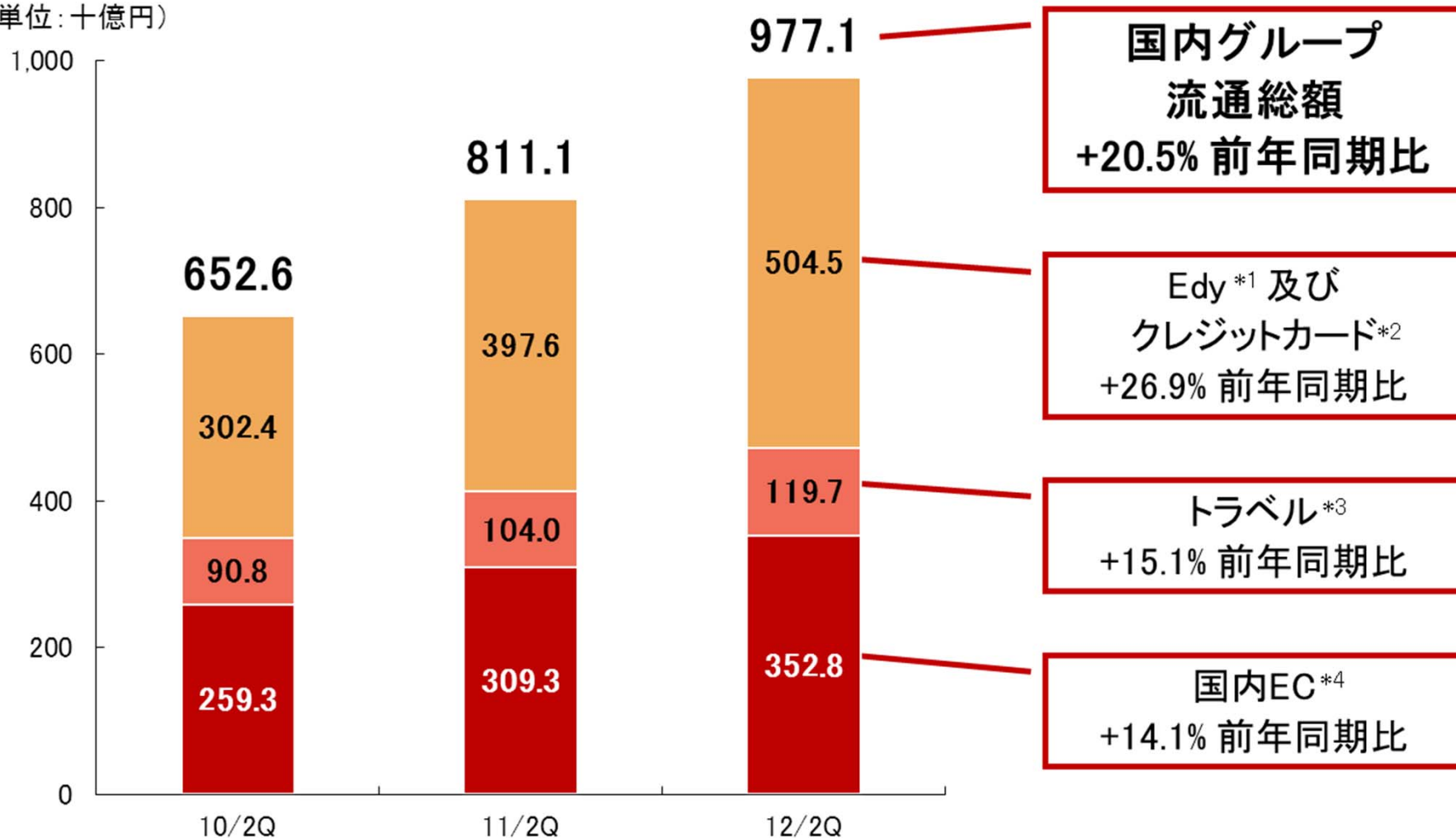
*1: 国内の直販型のビジネスモデル(パッケージメディア事業)の粗利を売上高とみなして表示

*2: 比較対象の2011年2Qの利益はポイント費用に係る会計方針の変更を遡及適用後

*3: EBITDA = 経常利益 + 支払利息 + 減価償却費 + のれん・無形資産償却費

国内グループ流通総額四半期推移(カード、電子マネー含む) 楽天^R天

(単位:十億円)



*1: Edy決済取扱高＝電子マネーEdyにより決済された金額(モバイル(おサイフケータイ)及びカード)

*2: クレジットカード・ショッピング取扱高＝クレジットカードのショッピング取扱高(楽天グループのサービス利用を含む)

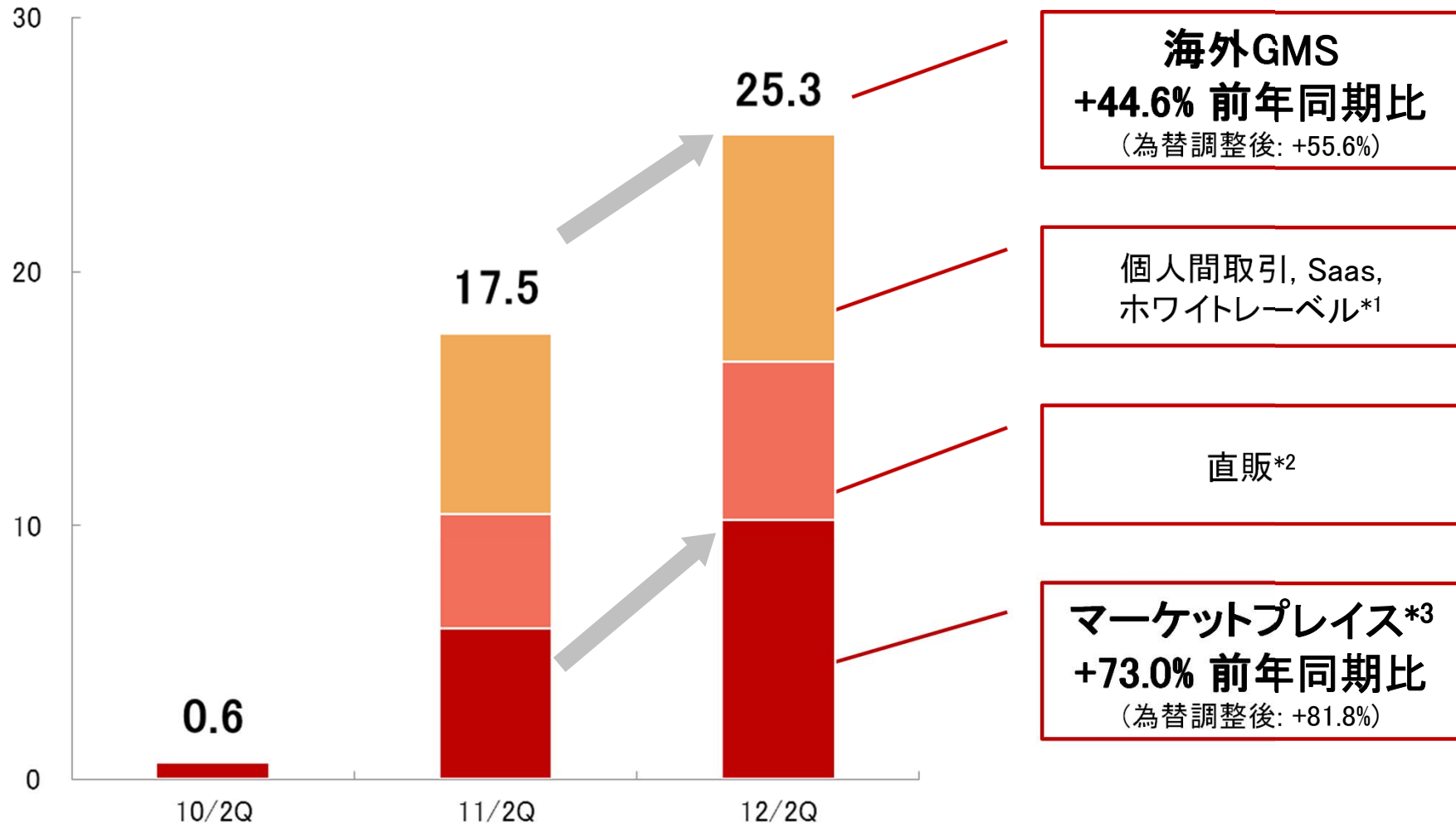
*3: トラベル予約流通総額＝予約受付時に対する流通総額(キャンセル前、税別料金に換算)

＝国内／海外施設予約、海外航空券、楽天バスサービス、国内／海外ダイナミックパッケージ、レンタカー、ペットホテル

*4: 国内EC流通総額＝モール(通常購入・共同購入)、モバイル、オークション(旧フリマ含む)、ボックス、GORA、ビジネス、ダウンロード、チケット、ネットスーパー、チェックアウト、楽天競馬、toto、ShowTime、メディアレンタル、ダイニング、サロン(12/2Qより開始)

- 海外EC流通総額: +44.6% (前年同期比)、為替調整後: +55.6% (同)
- マーケットプレイス流通総額: +73.0% (前年同期比)、為替調整後: +81.8% (同)

(単位: 十億円)



*1: 個人間取引, SaaS, ホワイトレーベル= PriceMinister C2C + Rakuten Brasil SaaS + Buy.com White Label

*2: 直販 = Buy.com First Party + Play.com First Party

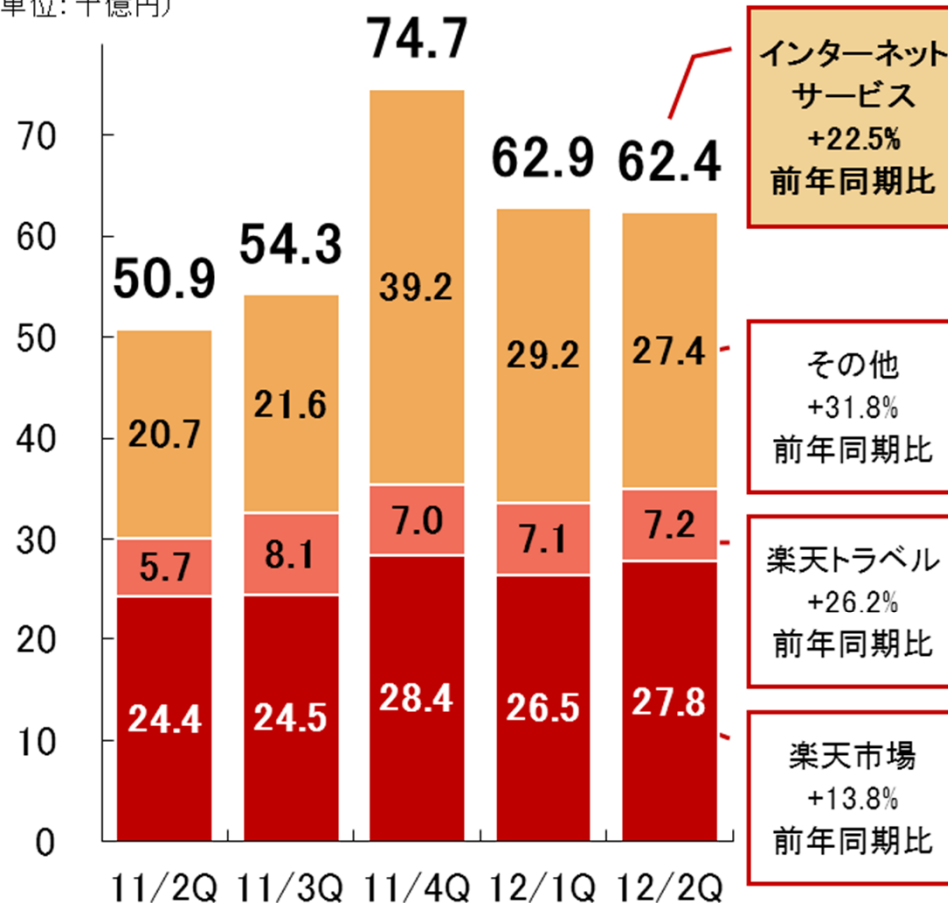
*3: マーケットプレイス = 楽天市場台湾 + Tarad Premium Mall + Lekutian + Buy.com marketplace + PriceMinister marketplace + Rakuten Belanja Online + Rakuten Deutschland + Play.com marketplace + Rakuten Brasil marketplace (from Q2/12).

4 インターネットサービス

- 国内インターネットサービスは順調に成長
- 「その他」：電子書籍事業及び海外子会社でのマーケットプレイス型ECへの転換に注力

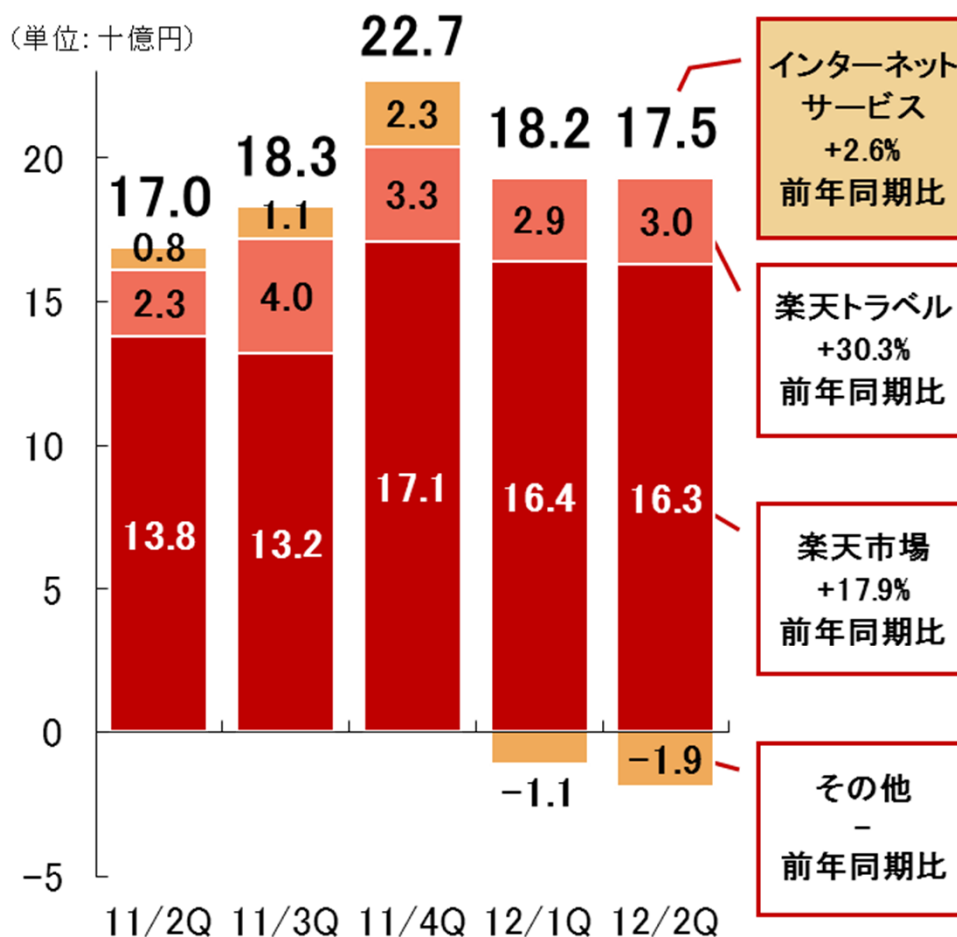
売上高

(単位: 十億円)

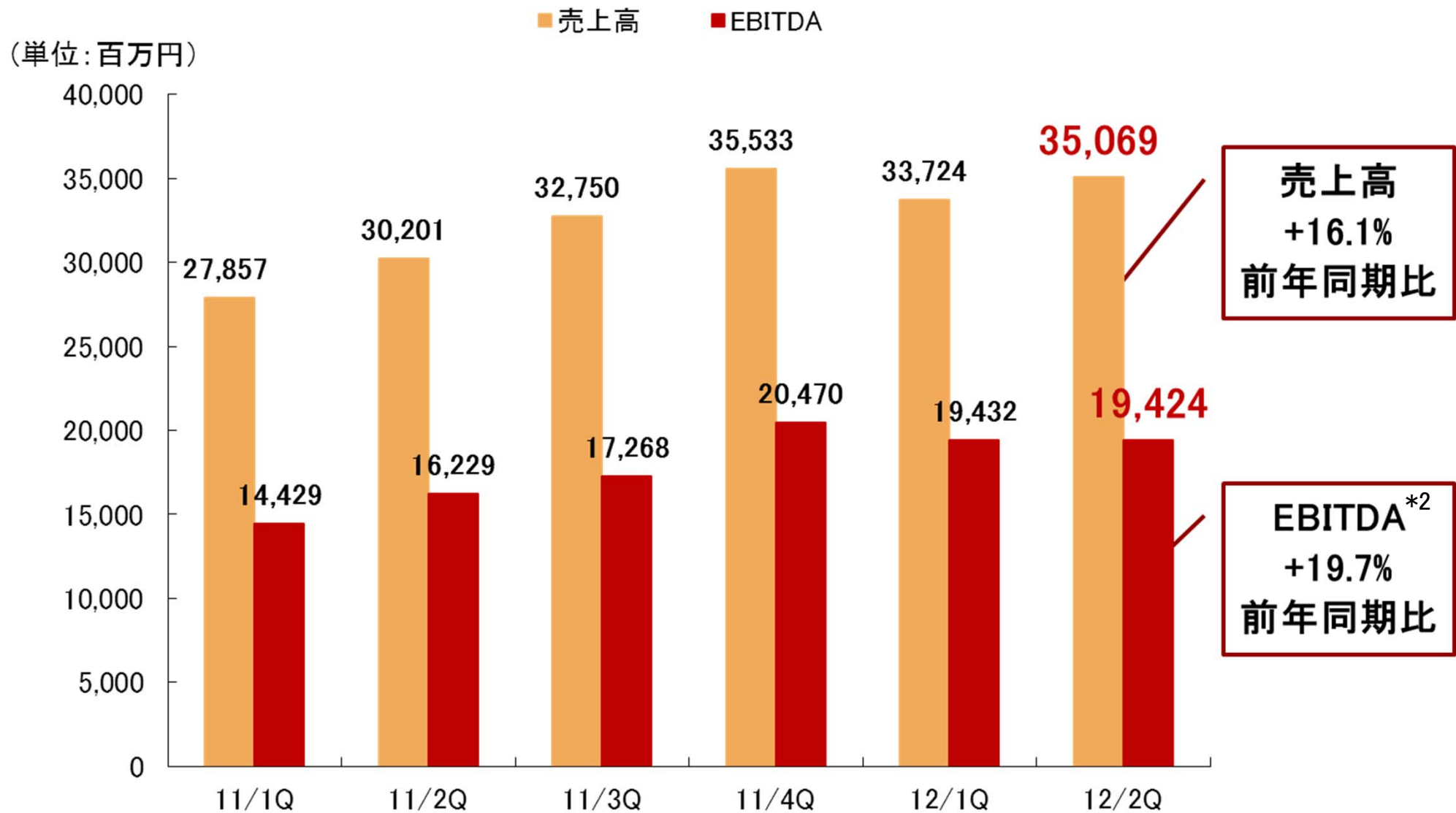


EBITDA*

(単位: 十億円)



*: EBITDA = 経常利益 + 支払利息 + 減価償却費 + のれん・無形資産償却費。2011年はポイント費用に係る会計方針の変更を遡及適用



*1: 楽天市場と楽天トラベルの単純合算

*2: EBITDA = 経常利益 + 支払利息 + 減価償却費 + のれん・無形資産償却費。2011年はポイント費用に係る会計方針の変更を遡及適用

楽天市場

- 流通総額(市場・ブックス)は昨年の復興等特需の反動にも関わらず堅調: +12.5%(前年同期比)
- ▶ ■ EBITDA: +17.9%(前年同期比)、営業利益: +15.9%(同)
- スマホ経由の流通総額はケータイ経由の流通総額を逆転
- 楽天スーパーSALE(第2回)は370億円の流通総額を達成(市場・ブックス・デリバリー・トラベル)

楽天トラベル

- 予約流通総額は高い成長を維持: +15.1%(前年同期比)
- ▶ ■ EBITDA: +30.3%(前年同期比)、営業利益: +32.8%(同)
- 夏の旅行予約*好調: 国内旅行 +36.9%、海外ツアー +44.3%
(*対象期間 2012年7月18日～2012年8月31日)

その他(国内)

- ▶ ■ ネットスーパー『楽天マート』を開始(7月)

Rakutenization

- 
- 楽天市場の成功ノウハウを横展開(Yokoten)する
Global Dashboard プロジェクトを開始

欧米EC

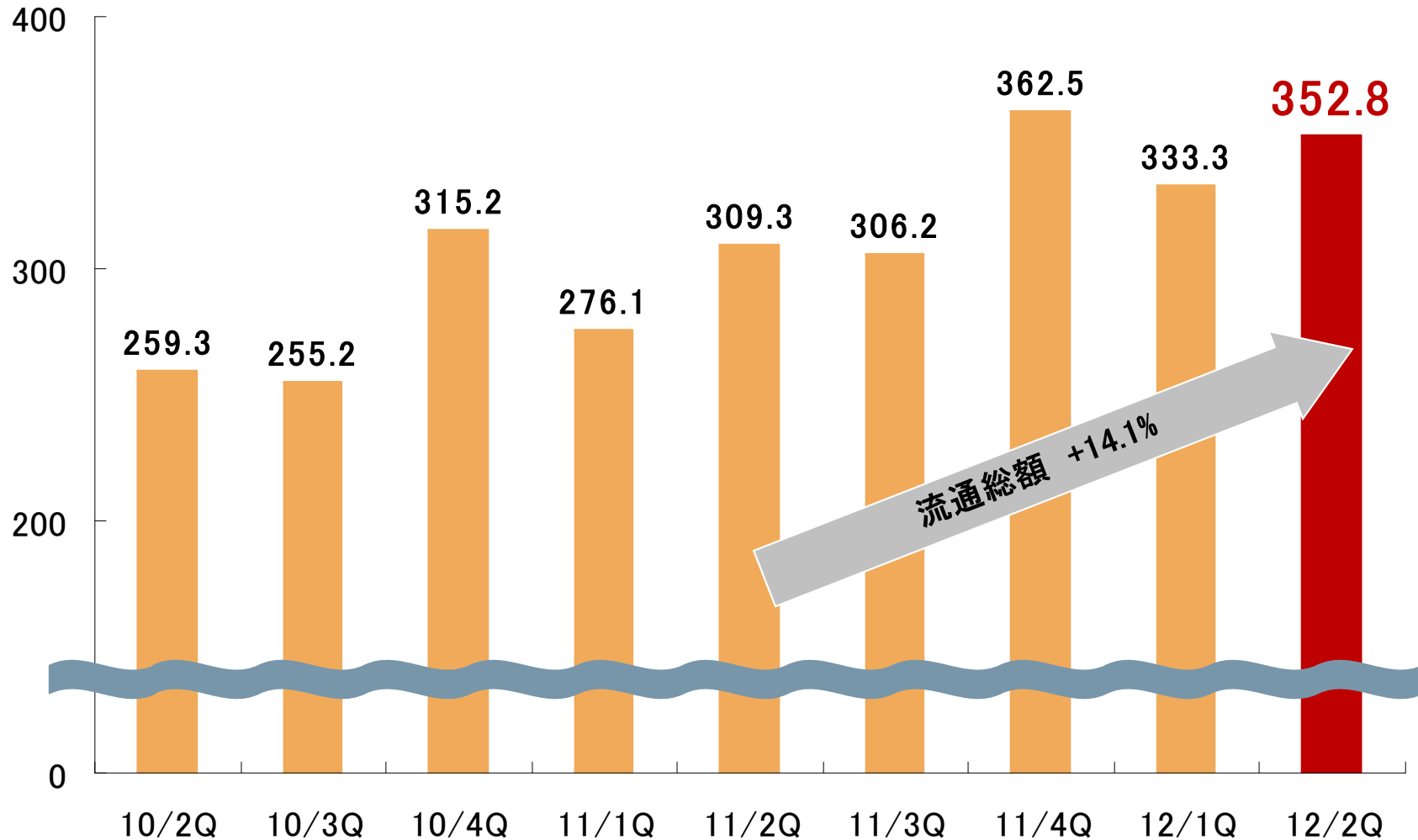
- 
- マーケットプレイス型ECの流通総額が加速
 - Buy.com : +24.1% (前年同期比、現地通貨ベース)
 - PriceMinister: +40.0%(同)
 - Rakuten Deutschland は楽天市場型プロモーションが成功、流通総額は+40%成長(前年同期比、6-7月)
 - 写真共有型SNSのPinterestに出資
グローバルな事業提携も計画

新興国EC

- 
- マレーシアへの単独参入を発表
 - ブラジルでのインターネット・ショッピングモールを
開設: Rakuten.com.br

- 国内EC流通総額: +14.1%(前年同期比)、+16.6%(年平均成長率, 10/2Q-12/2Q)
- 楽天市場・ブックス流通総額 +12.5%(前年同期比)、+16.2%(年平均成長率, 10/2Q-12/2Q)

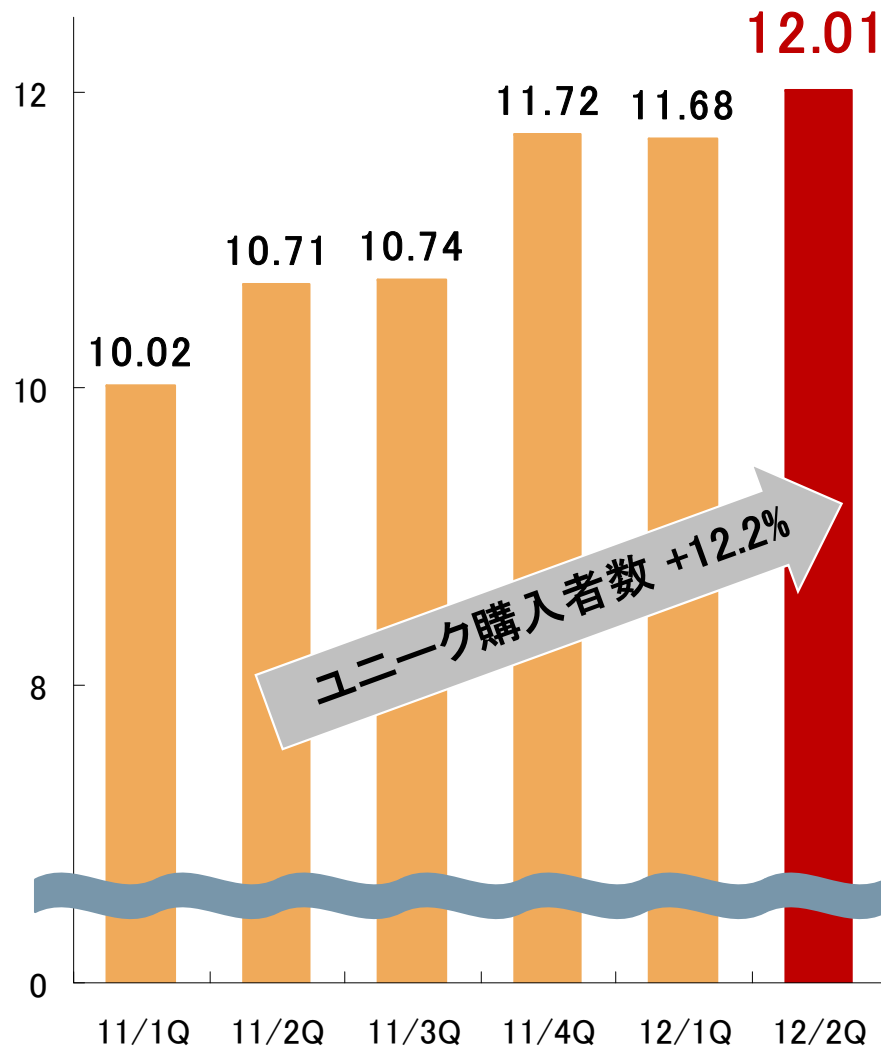
(単位: 十億円)



*: 国内EC流通総額＝モール(通常購入・共同購入)、モバイル、オークション(旧フリマ含む)、ブックス、GORA、ビジネス、ダウンロード、チケット、ネットスーパー、チェックアウト、楽天競馬、toto、ShowTime、メディアレンタル、ダイニング、サロン(12/2Qより追加)

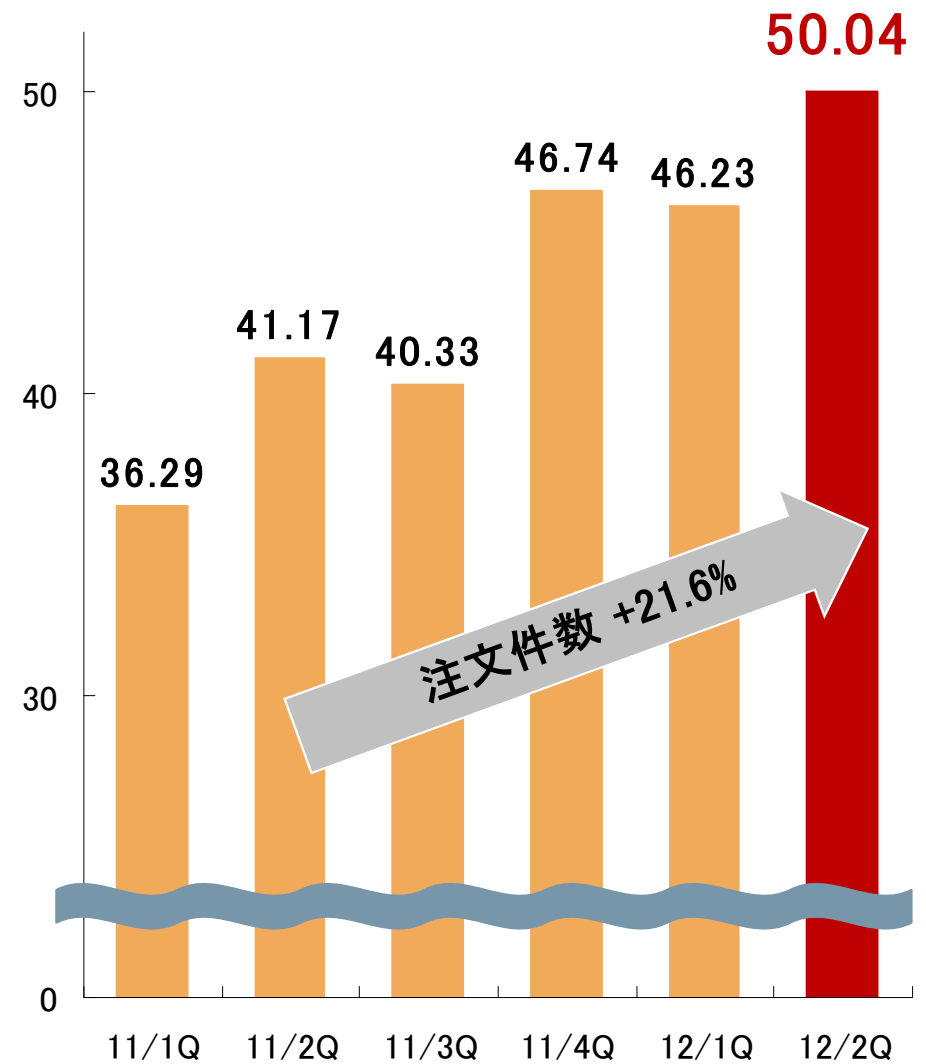
ユニーク購入者数*

(単位:百万人)



注文件数

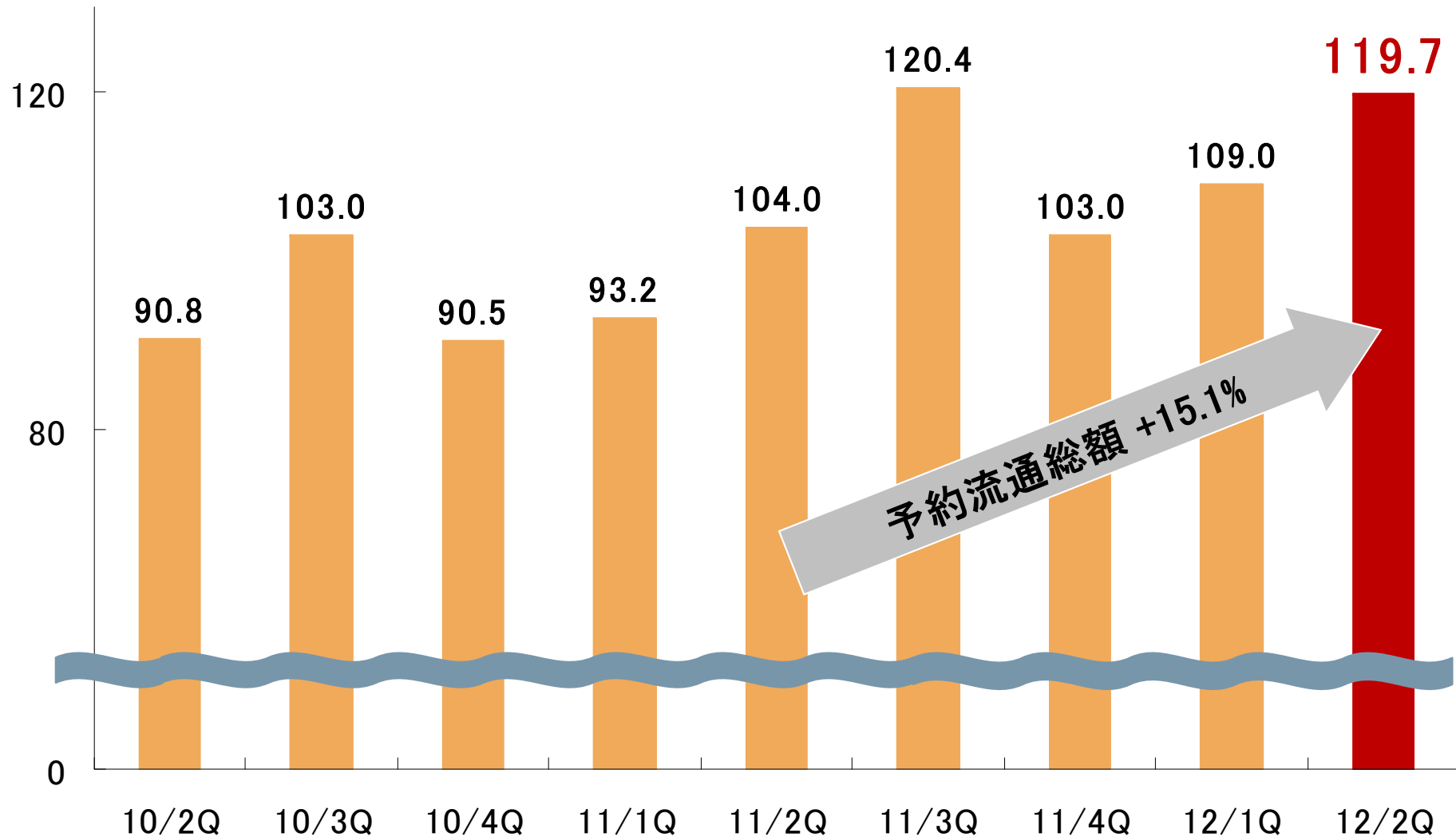
(単位:百万件)



*: ユニーク購入者数＝当該四半期の間に1回以上楽天市場で商品を購入したユーザーをメールアドレスベースで名寄せした数

■ 予約流通総額(キャンセル前)*は15.1%増加(前年同期比)

(単位:十億円)

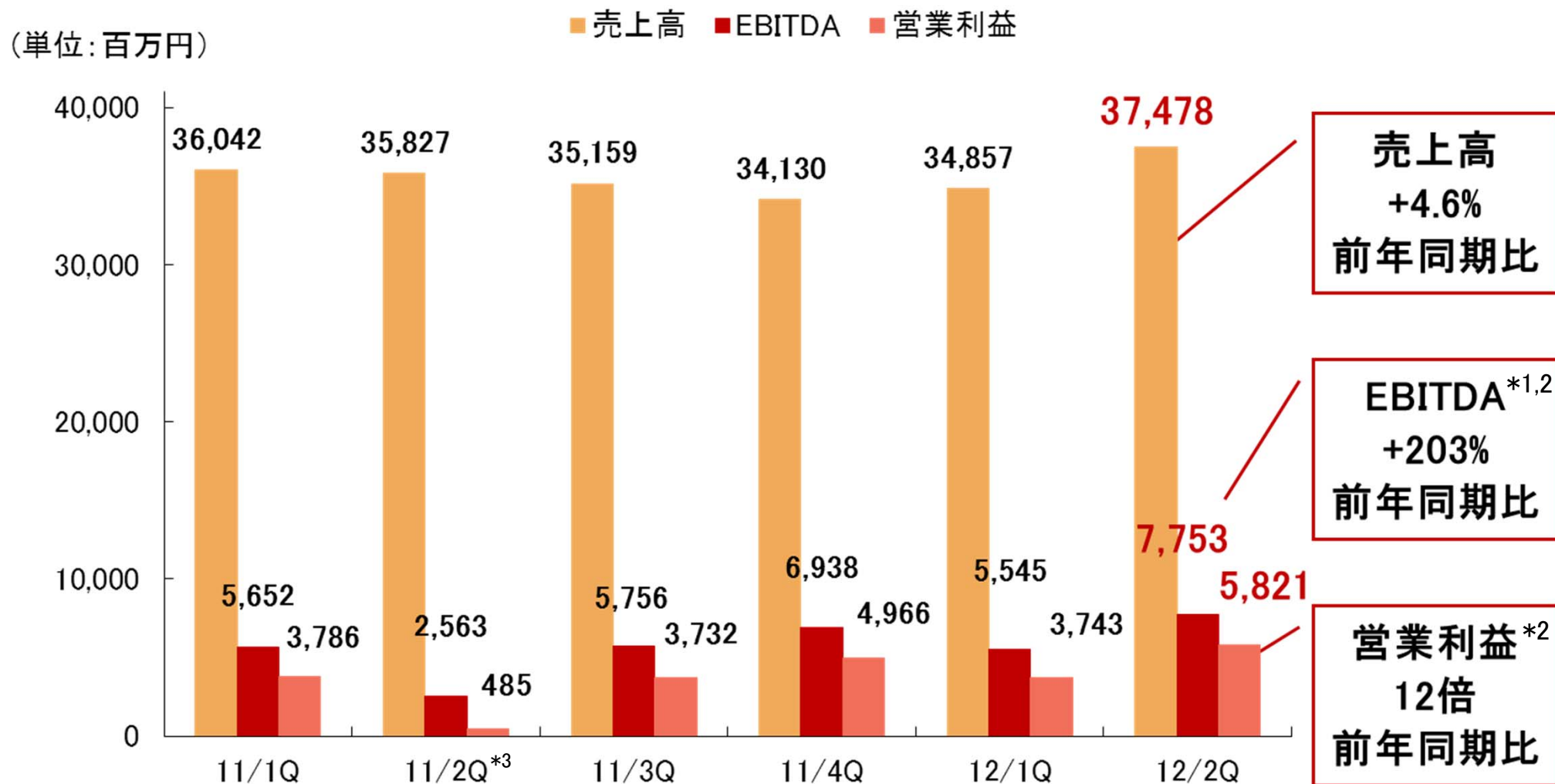


*: トラベル予約流通総額＝予約受付時に対する流通総額(キャンセル前、税別料金に換算)

国内／海外施設予約、海外航空券、楽天バスサービス、国内／海外ダイナミックパッケージ、レンタカー、ペットホテル(遡及追加)

5 インターネット金融

■ 新規会員獲得と利益成長を両立する新たなステージに突入



*1: EBITDA = 経常利益 + 支払利息 + 減価償却費 + のれん・無形資産償却費

*2: 2011年の利益はポイント費用に係る会計方針の変更を遡及適用

*3: 利息返還損失引当金繰入額の計上による11/2Qの一時的な費用 4,264百万円控除後の営業利益: 4,749百万円

楽天カード



- 楽天カード事業売上高: +30.3%(前年同期比)
- ショッピング取扱高、リボ残高共に高い成長を維持

楽天銀行



- 経常利益: +25.3%(前年同期比)
- 『楽天銀行スーパーローン』は利益成長ドライバーとして順調に拡大

楽天証券



- 楽天銀行との口座連携サービス『マネーブリッジ』が10万件を突破
- 『純金・プラチナ取引サービス』を開始

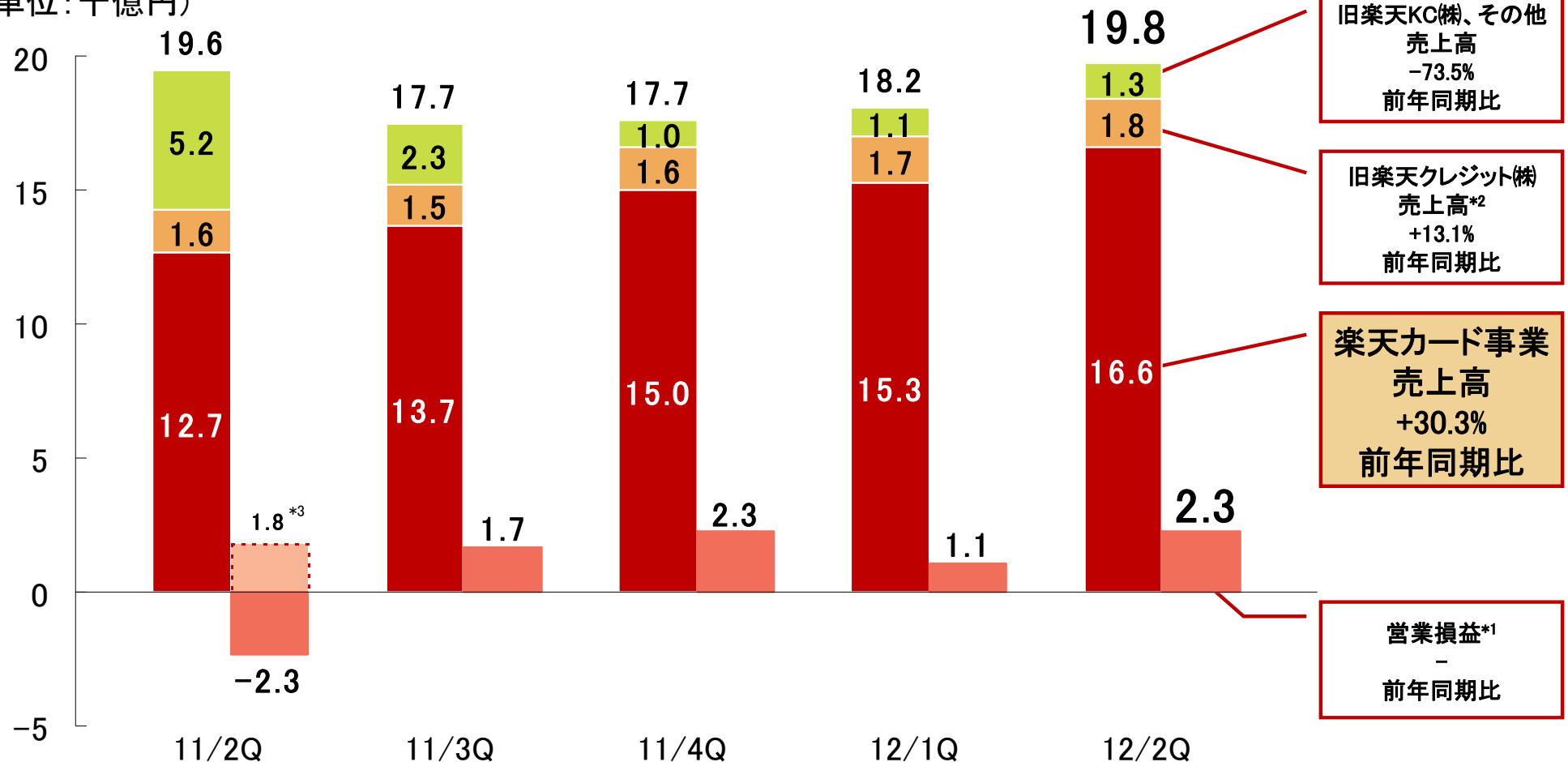
楽天Edy
(電子マネー)



- 前四半期に続き営業黒字を確保
- 「楽天Edy」にブランド変更、新規発行が大幅増

- 楽天カード事業のトップライン成長が利益拡大を牽引
- マーケティング等営業費用をコントロール

(単位: 十億円)



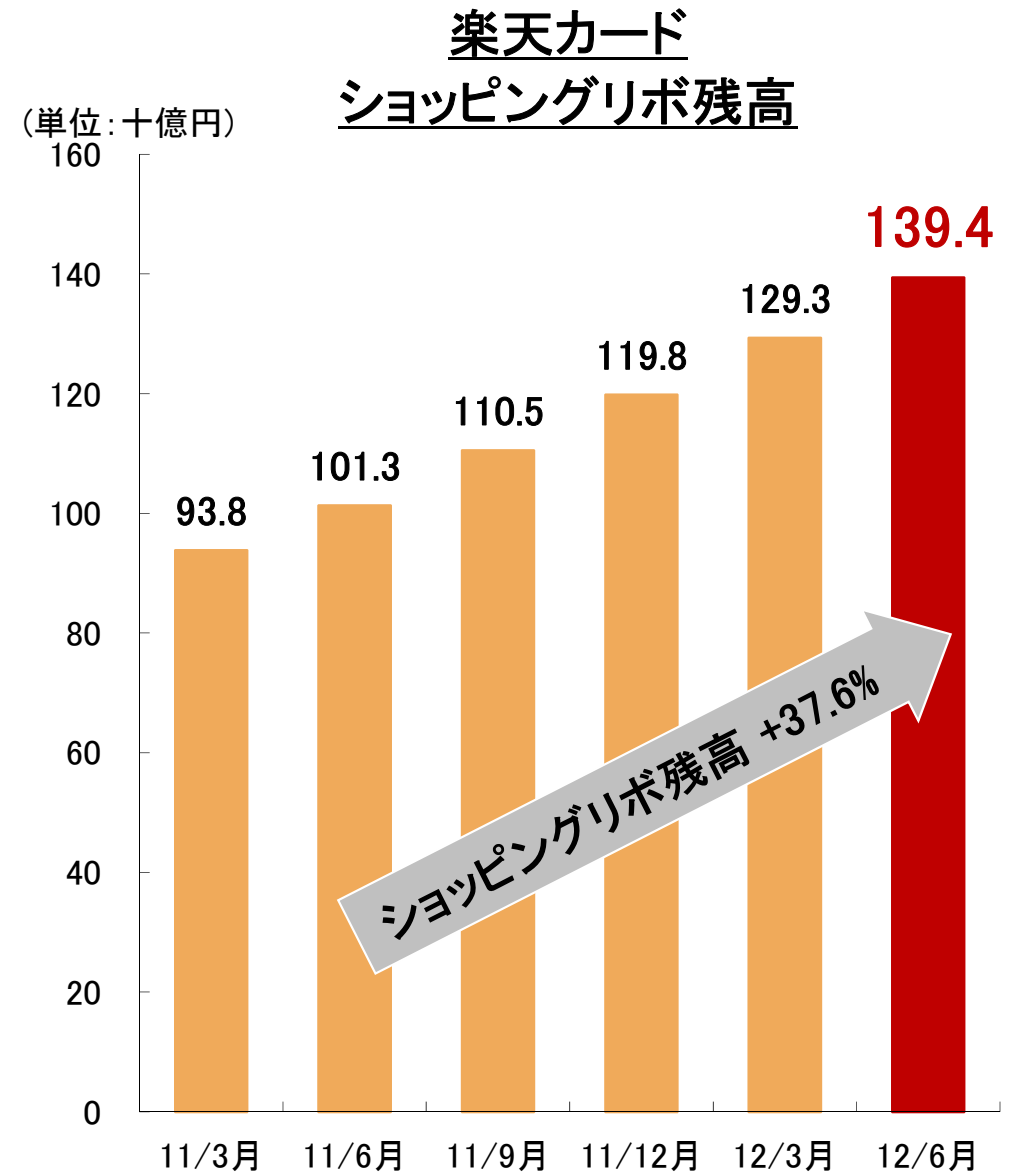
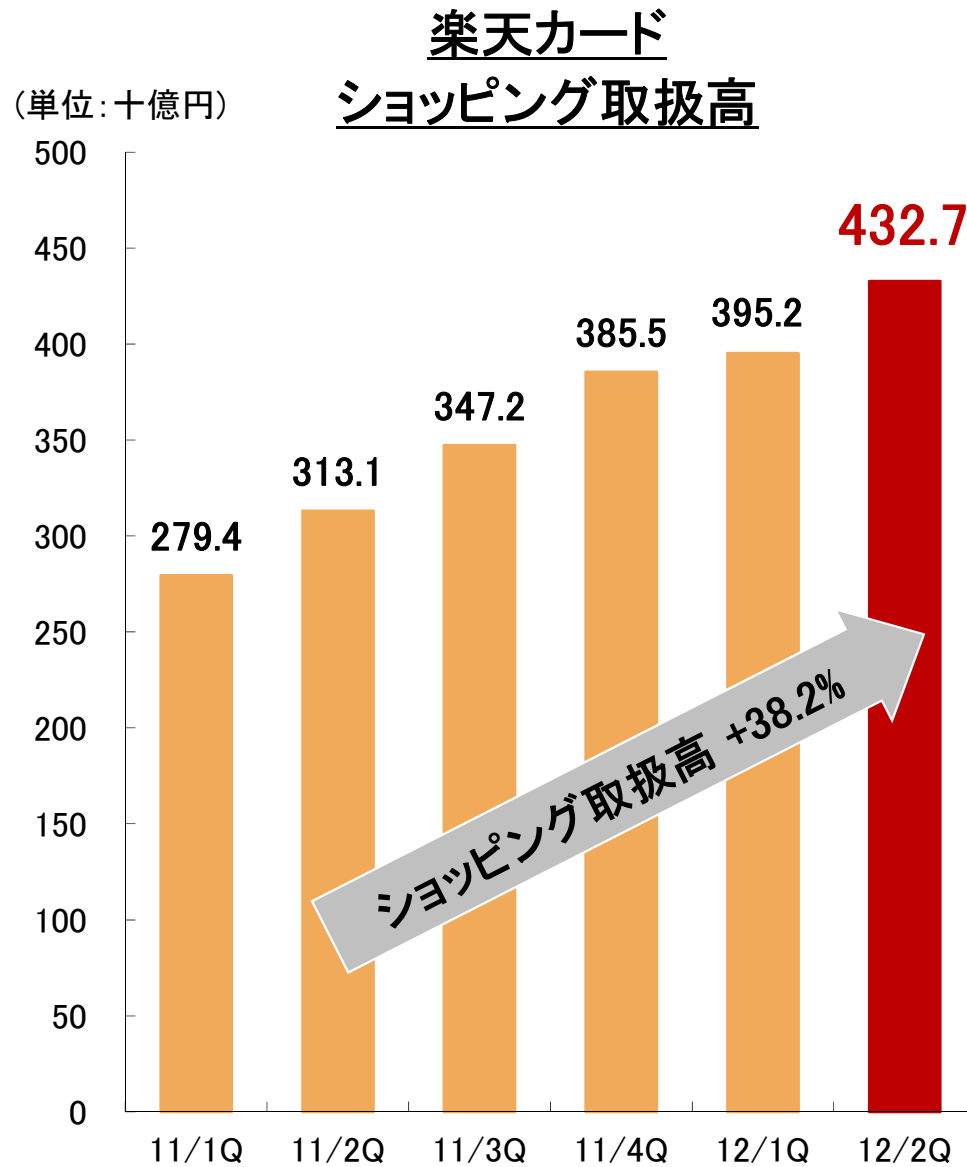
*1: 2011年の営業利益はポイント費用に係る会計方針の変更を遡及適用。

2011年3Qまでは旧楽天KC(株)+旧楽天クレジット(株)。2011年4Q以降は楽天カード(株)の業績。

*2: 2011年3Q以降は楽天銀行スーパーローン保証料のみ

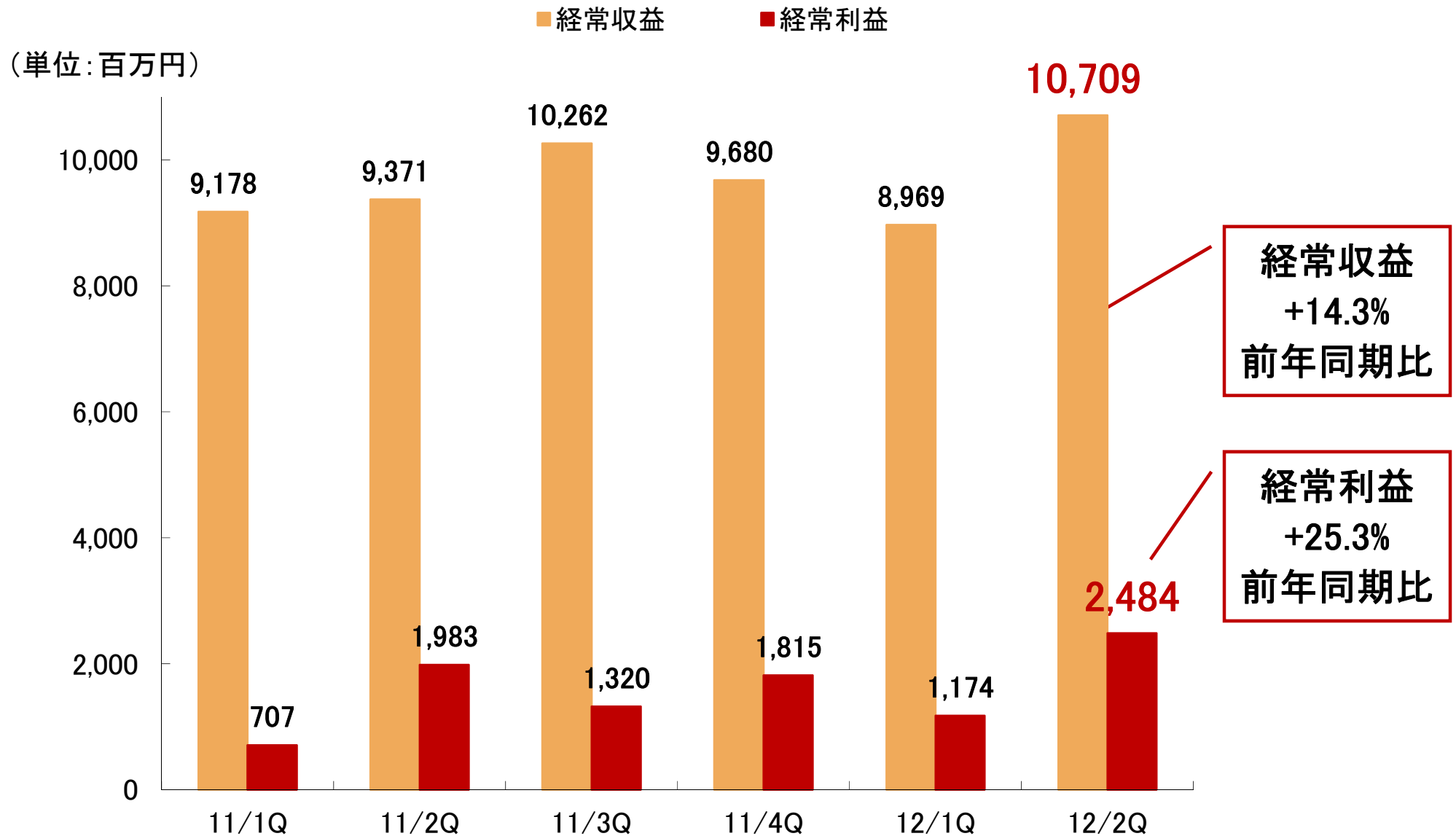
*3: 利息返還損失引当金繰入額の計上による11/2Qの一時的な費用 4,264百万円控除後の営業利益: 18億円

楽天カード ショッピング取扱高、リボ残高(元本)の状況*



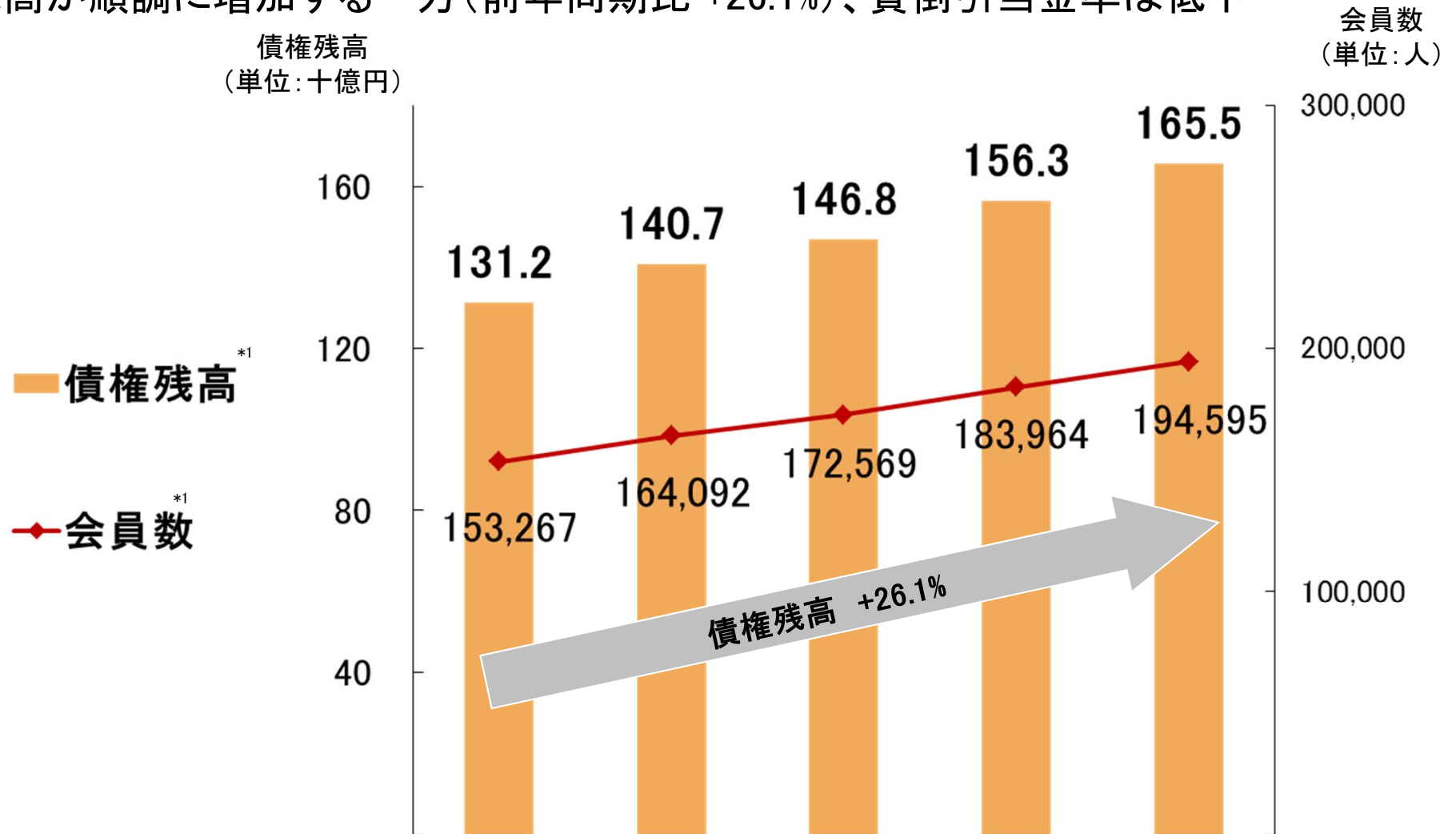
*: その他のクレジットカードの数値は参考資料に掲載

■ 『楽天銀行スーパーローン』の利益貢献に加え、国債売却益*が発生



*: 楽天銀行の国債売却益の連単簿価差異額は、連結セグメント上では「調整額」に含まれる

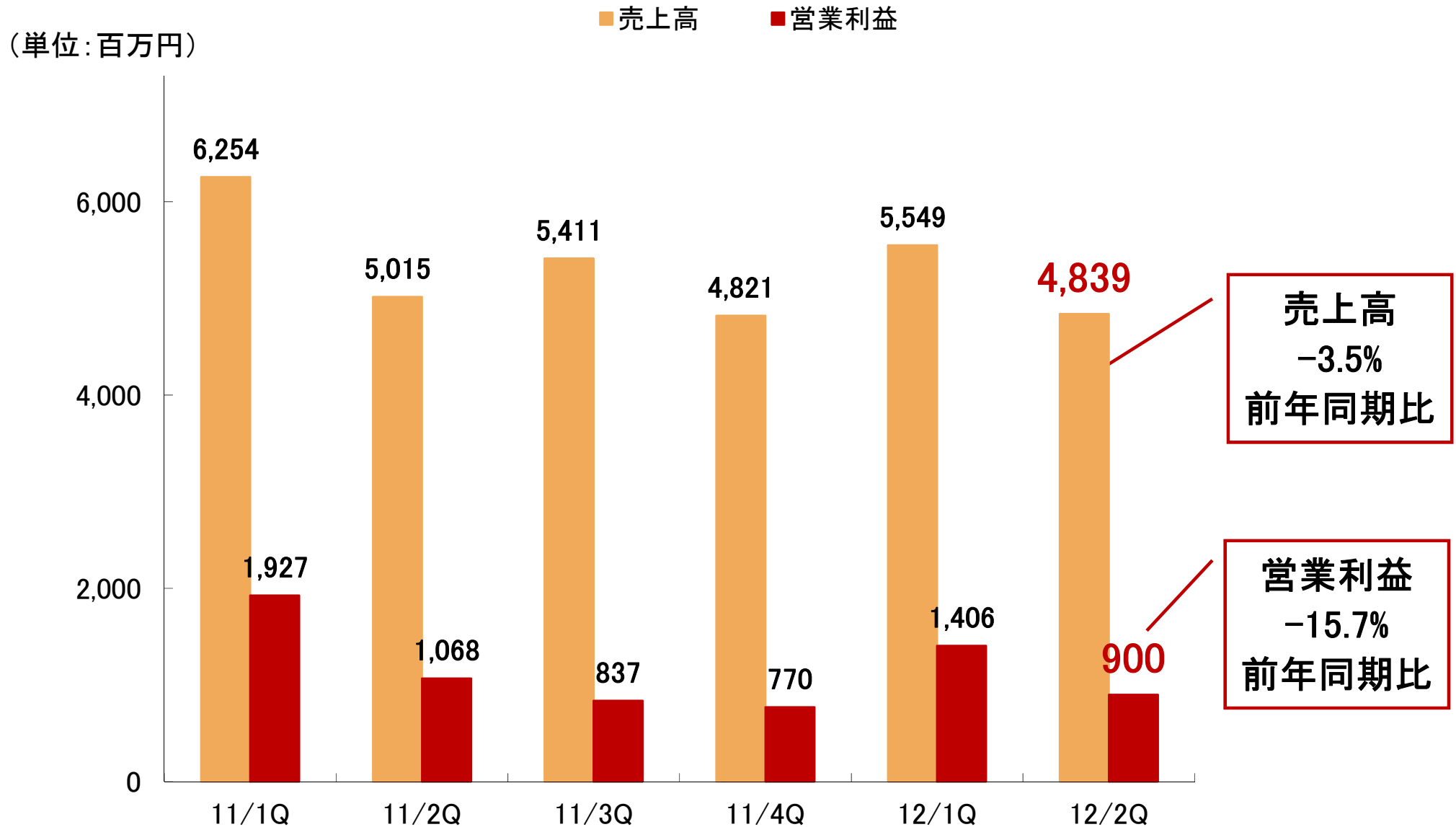
■ 債権残高が順調に増加する一方(前年同期比 +26.1%)、貸倒引当金率は低下



	11/6月	11/9月	11/12月	12/3月	12/6月
貸倒引当残高率*2	2.59%	2.43%	2.21%	2.12%	2.04%

*1: 債権残高及び総会員数ならびに貸倒引当金については楽天銀行(株)と楽天カード(株)の保証分の合計

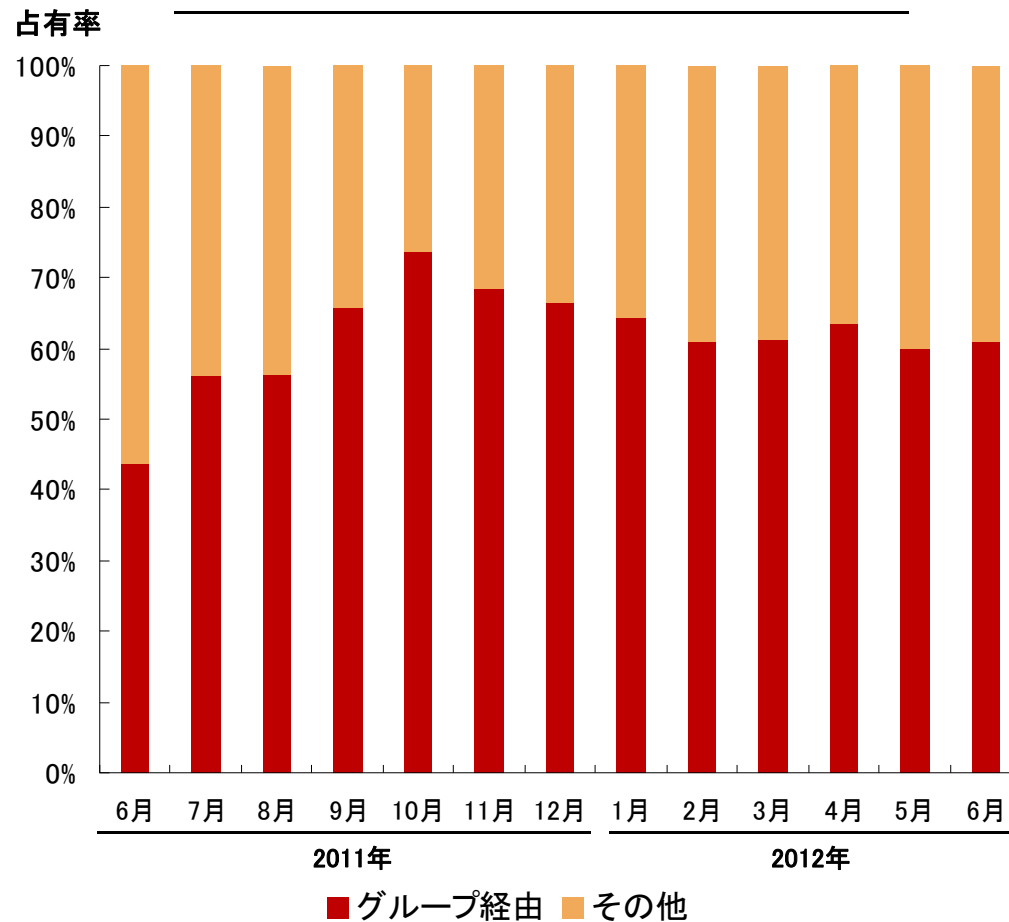
*2: 貸倒引当残高率=引当残高÷期末債権残高



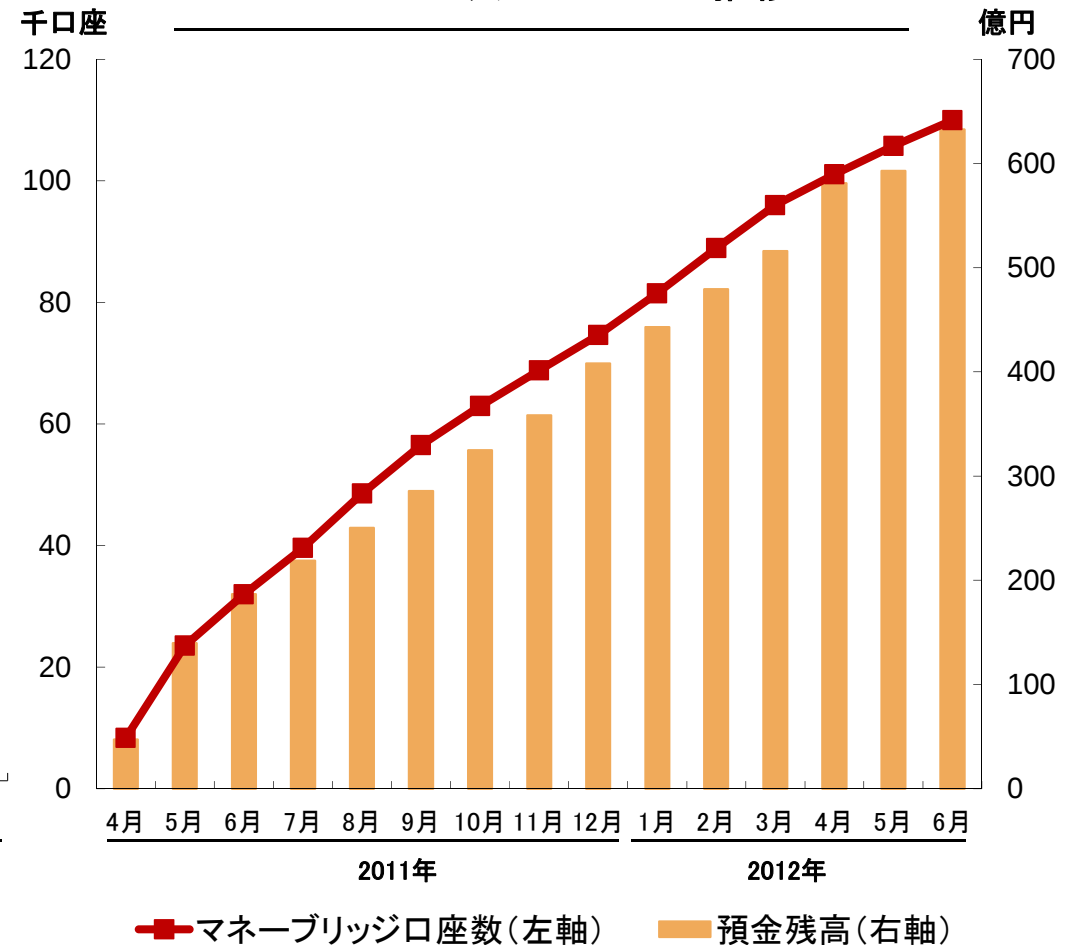
*: 11/3Qより楽天証券(連結)業績を記載。11/2Qまでは楽天証券(単体)ベース。

- グループ経由の新規口座獲得は安定的に推移(月間約1万口座)
- 『マネーブリッジ』は、10万口座、預金残高600億円を突破

新規口座の獲得経路構成比の推移

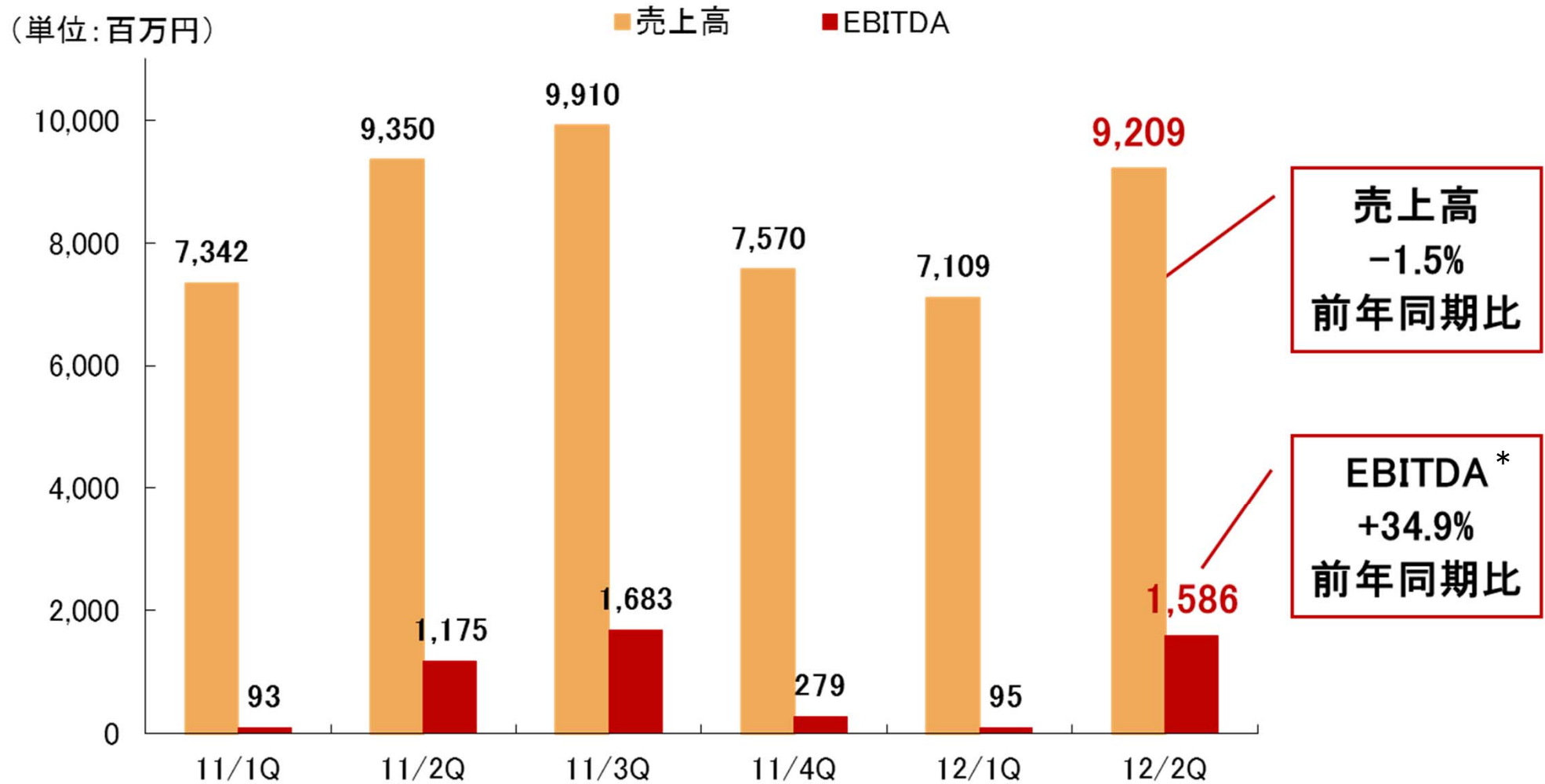


マネーブリッジサービス推移



6 その他

■ EBITDA: 34.9%(前年同期比)、通信事業とプロスポーツ事業の増益が貢献



*: EBITDA = 経常利益 + 支払利息 + 減価償却費 + のれん・無形資産償却費

フュージョン・
コミュニケーションズ
(通信)



- 営業利益は396百万円と堅調に推移
- 独自クラウド技術を応用したクラウドサービス「FUSION Cloud」の提供を4月27日より開始

楽天野球団



- 年間シート販売数は過去最高を記録
- 法人向け販売(スポンサー・放映権)好調

参考資料

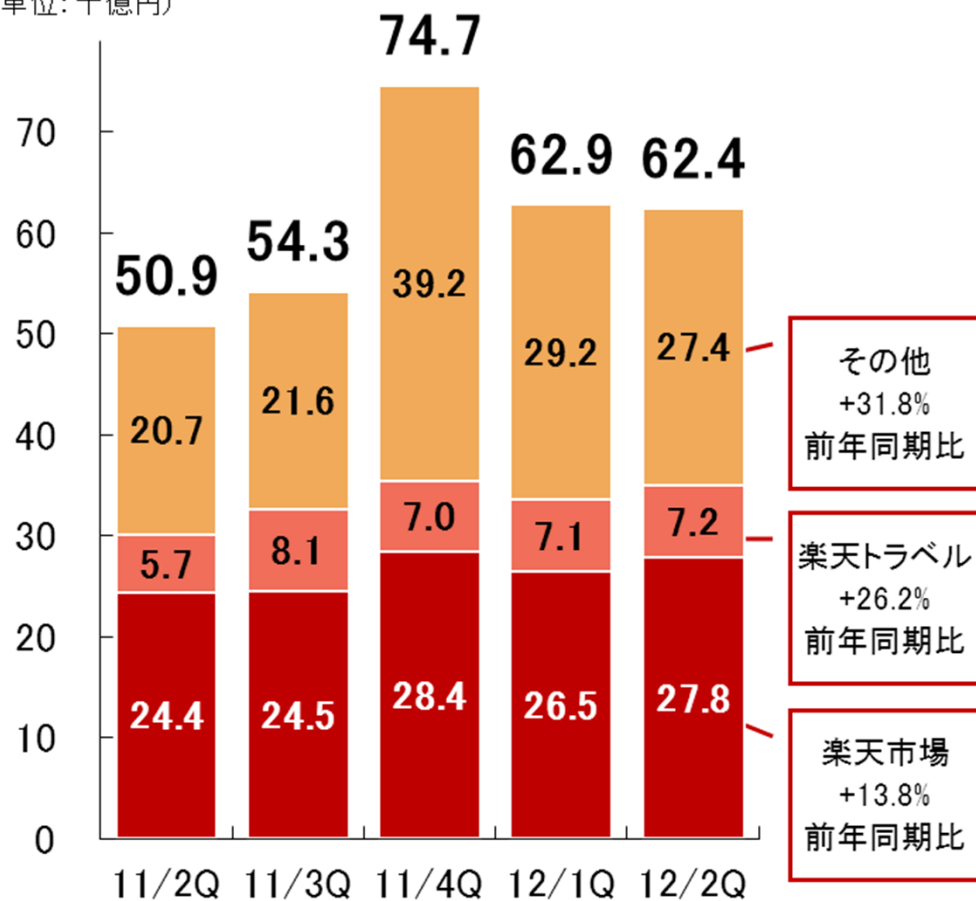
- インターネットサービスセグメント及び連結営業費用に関する参考資料
- 財務の状況
- その他参考資料

インターネットサービスセグメント (売上高・営業利益)

- インターネットサービスの営業利益は、前年比ではPlay.com及びKobo Incの新規連結により減少
- 前四半期比では、Kobo取得原価配分の結果、無形資産の償却費が増加(次頁参照)

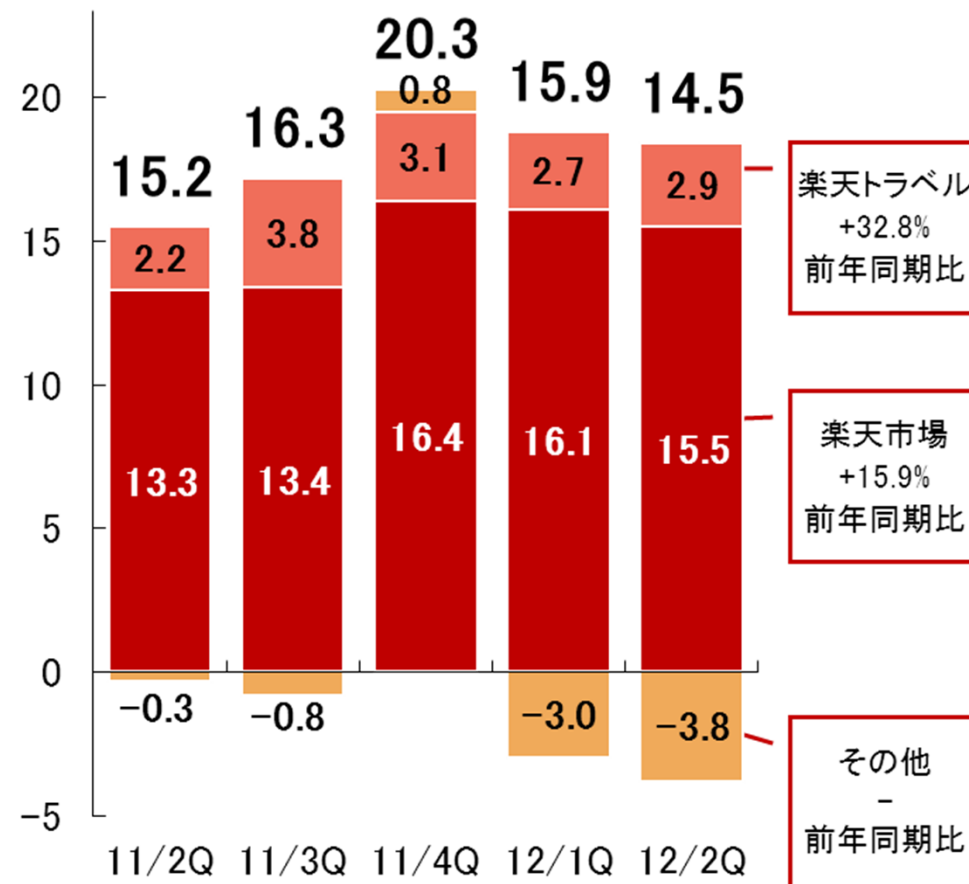
売上高

(単位: 十億円)



営業利益*

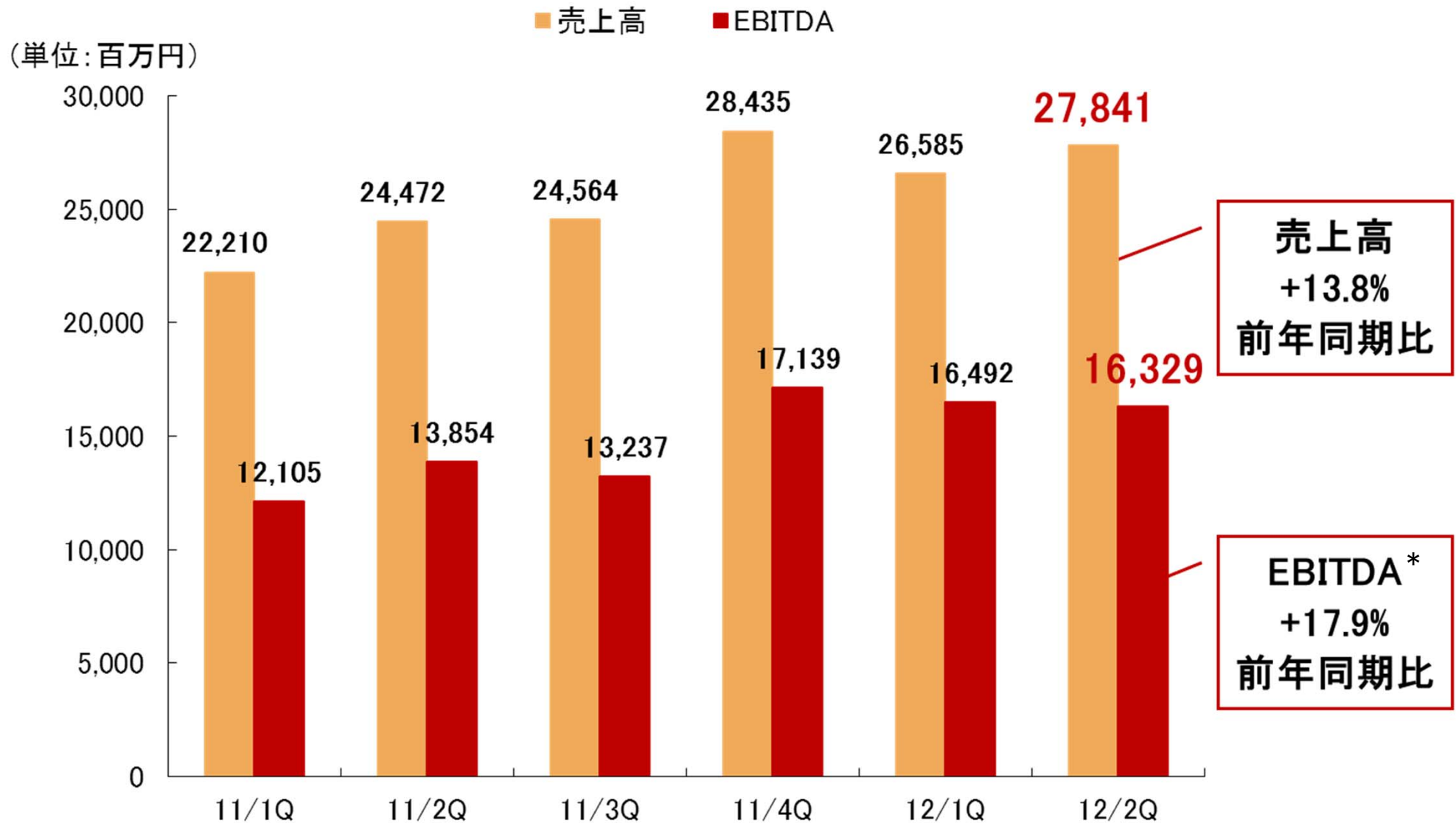
(単位: 十億円)



*: 2011年の営業利益は、ポイント費用に係る会計方針の変更を遡及適用

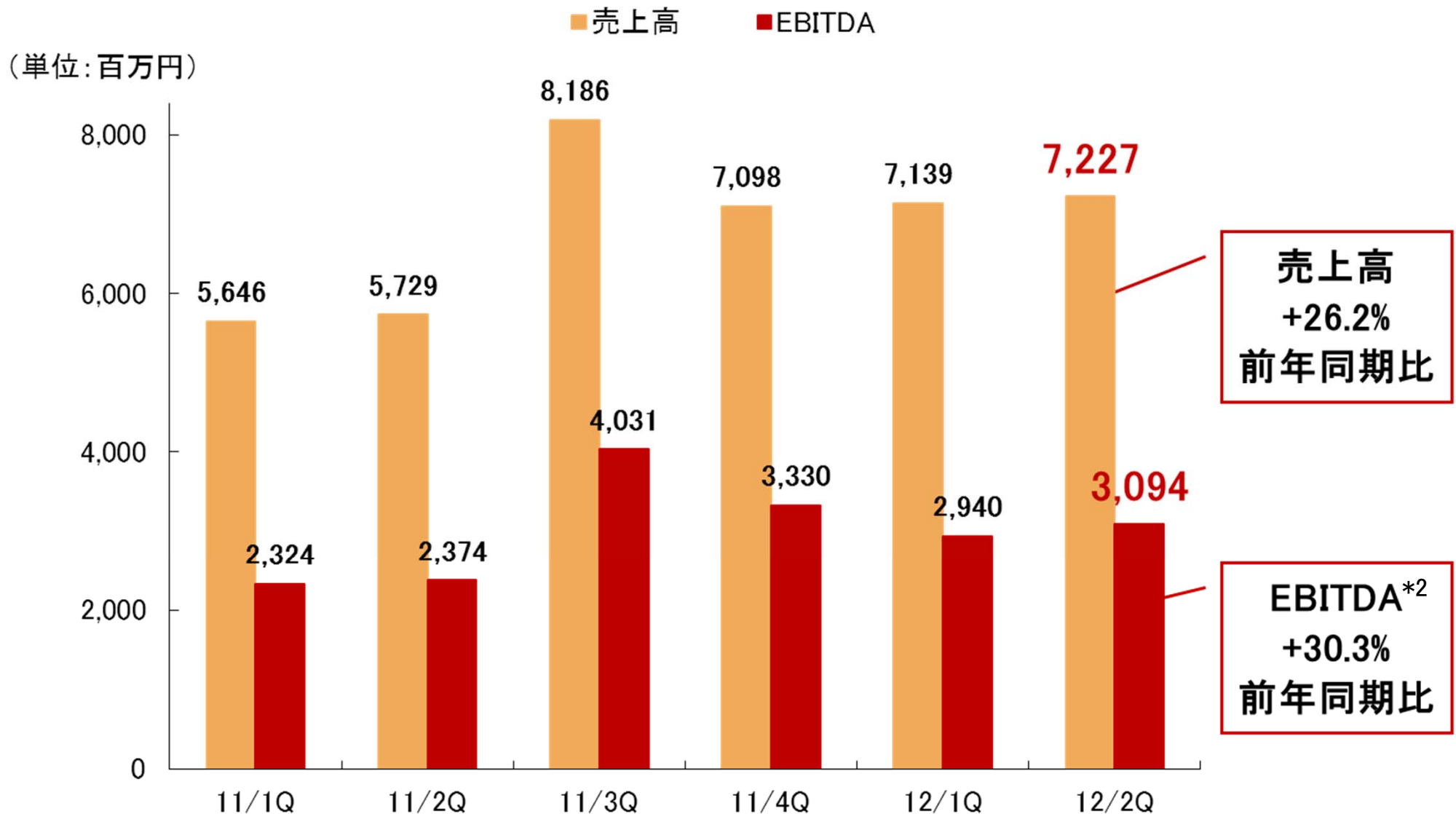
- Koboの買収に関連し、第1四半期時点(資産査定完了前)では、取得価格と簿価の差額をのれんとして計上
- 資産査定の結果、識別可能な無形資産を認識、PPAに基づき計上。一方、のれんは同額減少
- のれんの償却期間(20年)と比べ、無形資産の償却期間が短いことから、第2四半期における償却費が第1四半期比で増加
- セグメント報告上、のれん償却費は「調整額」で計上。一方、無形資産の償却は、インターネットサービスセグメント内で計上

■ 売上高: +13.8% (前年同期比)、EBITDA: +17.9% (前年同期比)



*: EBITDA = 経常利益 + 支払利息 + 減価償却費 + のれん・無形資産償却費。2011年はポイント費用に係る会計方針の変更を遡及適用

■ トラベル事業(海外拠点等含む)は順調に成長



*1: 楽天トラベル(株)単体、国内バスサービス、海外拠点を含む

*2: EBITDA = 経常利益 + 支払利息 + 減価償却費 + のれん・無形資産償却費。2011年はポイント費用に係る会計方針の変更を遡及適用

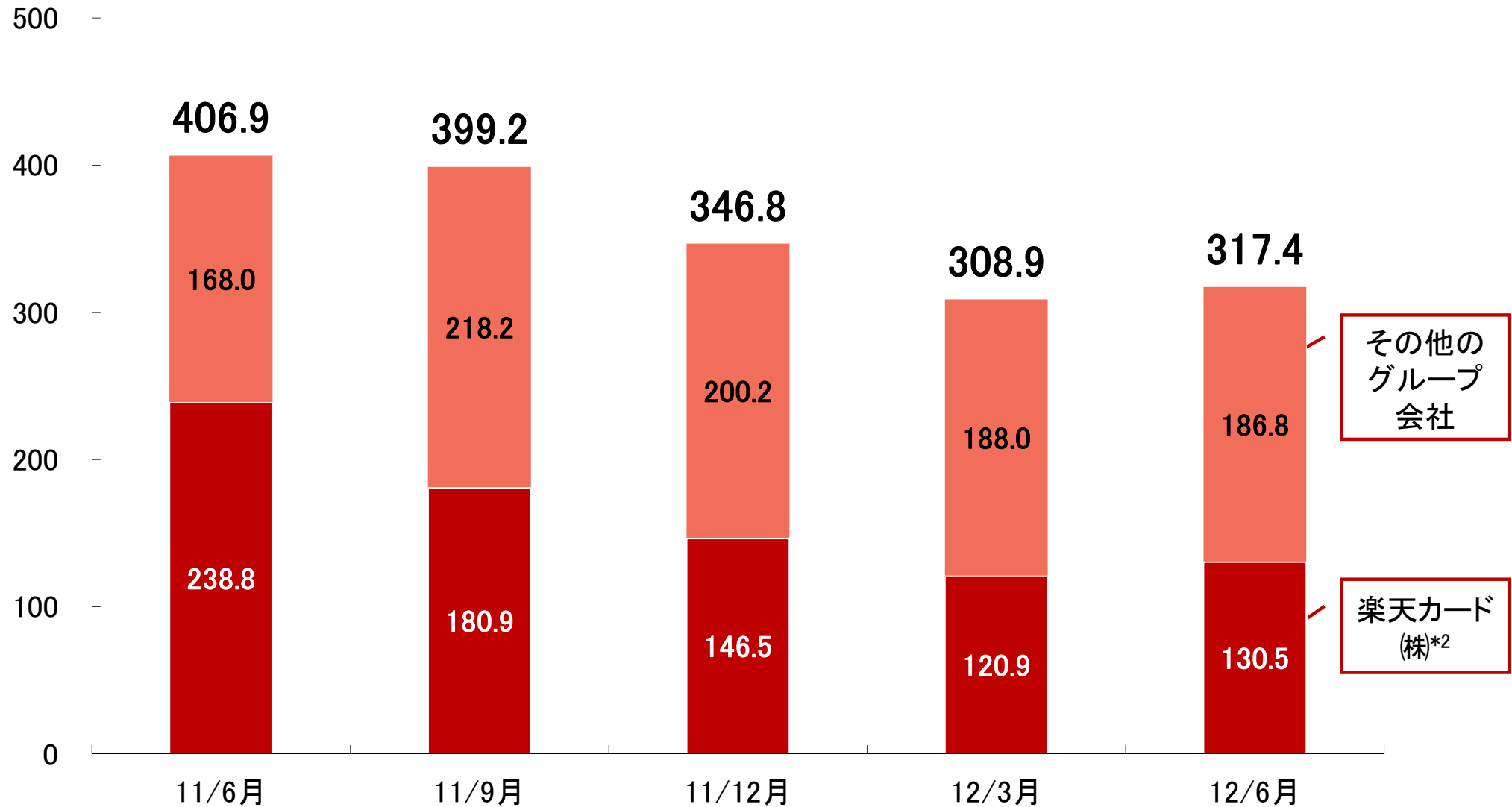
- 「広告宣伝費」の一部について、従前計上していた売上原価から販売費及び一般管理費への組替を、2011年第4四半期に実施。2012年第1四半期の広告宣伝費が、前年同期と比べ大きく増加。
- 上記に関わらず売上原価が増加しているのは、子会社の新規連結が主因。

(百万円)

	2011 (4月-6月) 報告値	2012 (4月-6月) 報告値	変化額	主な要因
売上高	90,724	101,821	11,097	
売上原価	18,187	19,805	1,618	新規連結: Play+2,962, Kobo+2,892
売上総利益	72,536	82,016	9,480	
販売費及び一般管理費	58,212	63,974	5,762	
ポイント費用	2,705	3,187	482	
広告宣伝費及び販売促進費	7,229	12,454	5,225	売上原価から振替 +2,242
人件費	13,681	14,645	964	
賞与引当金繰入額	550	210	-340	
減価償却費	3,820	5,040	1,220	
通信費及び保守費	3,694	3,771	77	
委託費及び外注費	6,008	7,326	1,318	
貸倒引当金繰入額	3,968	2,628	-1,340	
営業利益	14,324	18,042	3,718	

財務の状況

(単位:十億円)



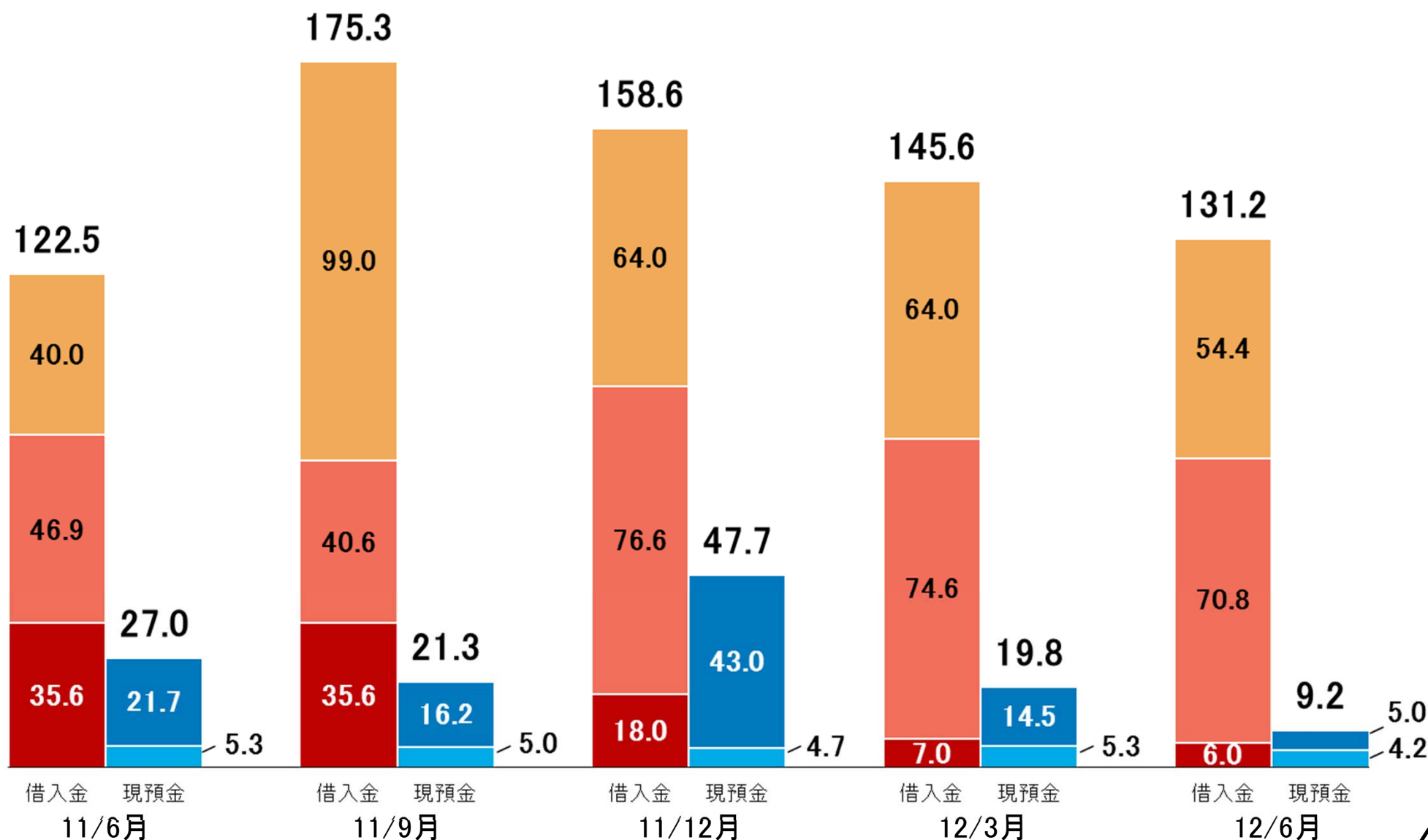
*1: 外部金融機関からの負債＝社債＋CP＋短期借入金＋長期借入金

*2: 11/6月は楽天KC(株)の実績

楽天(単体)の借入金及び現預金の推移

(単位:十億円)

■ 運転資金 ■ M&A ■ カード事業への投融資 ■ 現金・預金 ■ 譲渡性預金



(単位:十億円)

楽天(連結)

現預金

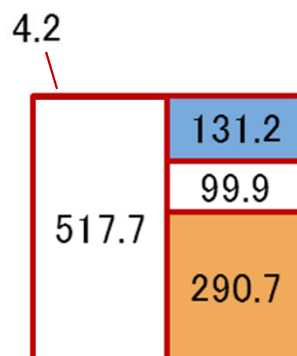


総資産
1,938.0

【凡例】

現預金	借入金
現預金以外の資産	その他負債
	純資産

楽天(単体)



総資産
521.9

楽天銀行(連結)

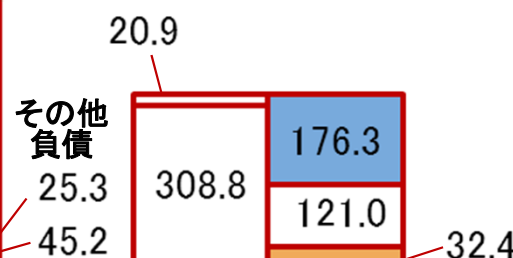
* 楽天銀行の借入金50億円は
楽天(株)から



総資産
852.0

楽天カード(株)

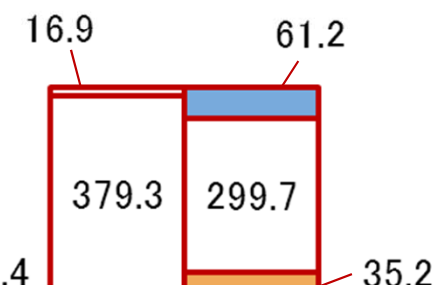
楽天カードの借入金458億円は
楽天グループ内から



総資産
329.8

楽天証券(単体)

* 楽天証券の借入金のうち、
100億円はグループ内から



総資産
396.2

*: 楽天(単体)、楽天銀行(連結)、楽天証券(単体)、楽天カード(株)は、連結消去前の数字をベースにしたもので、グループ内取引を含む。

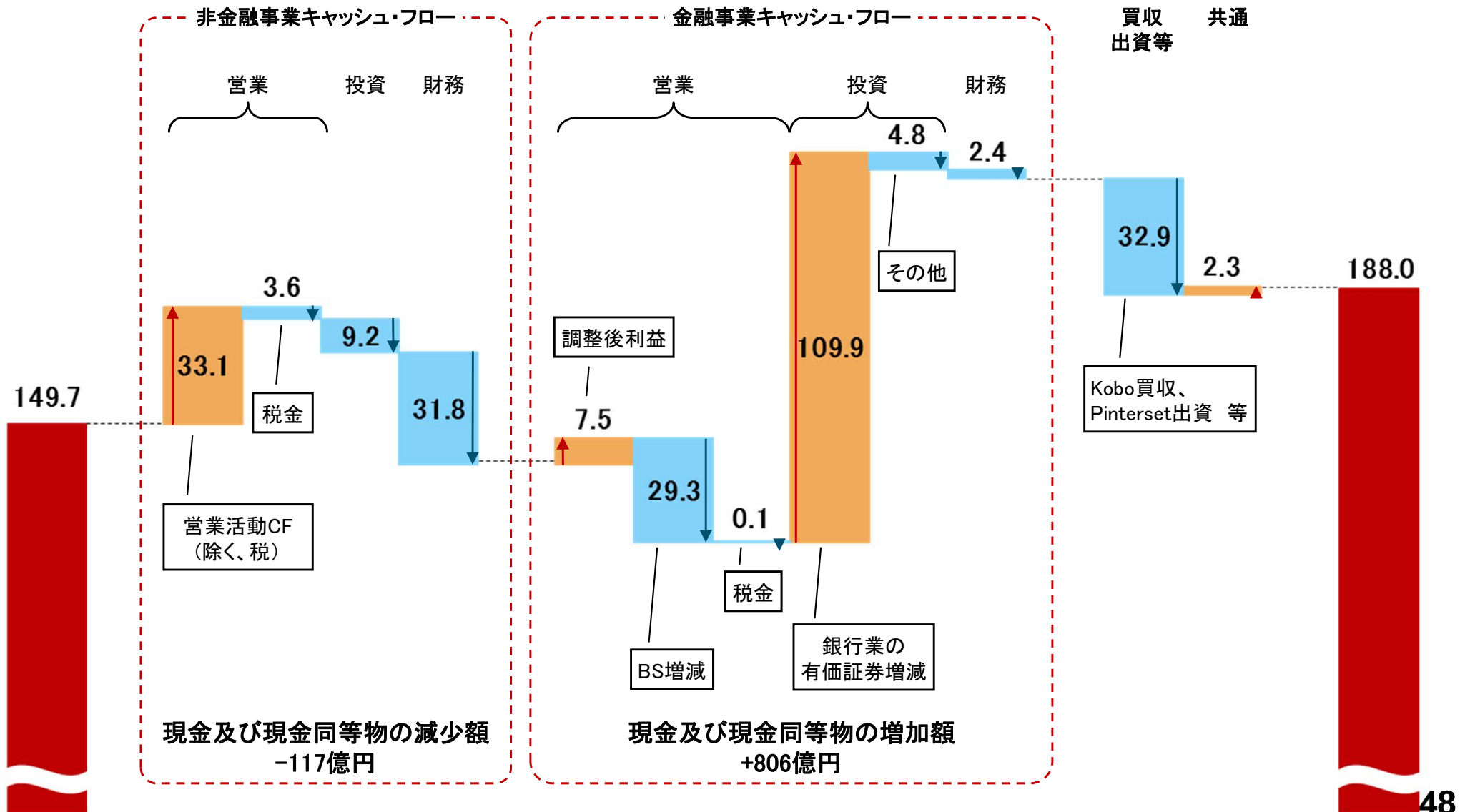
*: 借入金=社債+CP+短期借入金+長期借入金

キャッシュ・フローの状況：2012年度2Q

(単位:十億円)

期首現預金残高
(2011年12月末)

期末現預金残高
(2012年6月末)



キャッシュ・フローの概要：2012年度2Q(1)

2012年1月1日～2012年6月30日

(単位：十億円)

開示科目	連結	金融	非金融	共通
税金等調整前当期純利益	33.1	5.5	27.6	－
減価償却費	10.1	3.4	6.7	－
のれん償却額	3.8	1.2	2.6	－
貸倒引当金の増減額(減少)	(2.3)	(2.6)	0.3	－
その他の損益(益)	1.9	－	－	1.9
売上債権の増減額(増加)	5.8	0.0	5.8	－
割賦売掛金の増減額(増加)	(26.8)	(26.8)	－	－
資産流動化受益債権の増減額(増加)	(26.8)	(26.8)	－	－
営業貸付金の増減額(増加)	(2.1)	(2.1)	－	－
仕入債務の増減額(減少)	(7.5)	(1.2)	(6.3)	－
銀行業における預金の増減額(減少)	28.3	28.3	－	－
銀行業におけるコールローンの純増減額(増加)	23.0	23.0	－	－
銀行業における貸出金の増減額(増加)	(17.2)	(17.2)	－	－
証券業における営業債権の増減額(増加)	(23.7)	(23.7)	－	－
証券業における営業債務の増減額(減少)	1.1	1.1	－	－
証券業における有価証券担保借入金の増減額(減少)	8.3	8.3	－	－
その他	3.7	7.0	(3.2)	－
小計	12.9	(22.5)	33.5	1.9
法人税等の支払額	(5.8)	(0.1)	(5.6)	－
法人税等の還付額	1.9	－	1.9	－
その他	0.3	0.7	(0.4)	－
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	9.4	(21.9)	29.4	1.9

*: 金融／非金融の区分は、概算値

キャッシュ・フローの概要：2012年度2Q(2)

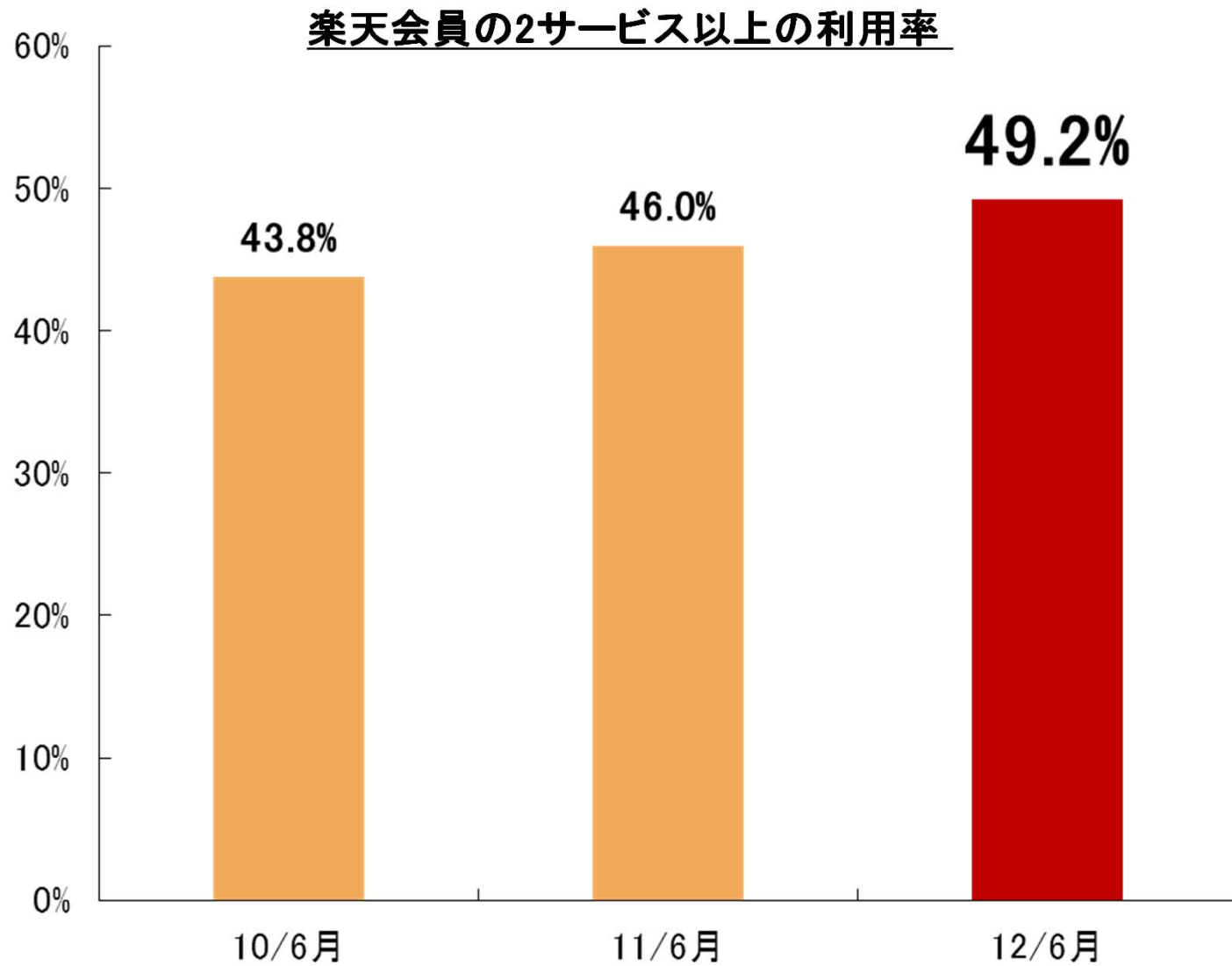
2012年1月1日～2012年6月30日

(単位：十億円)

開示科目	連結	金融	非金融	共通
銀行業における有価証券の取得による支出	(146.0)	(146.0)	-	-
銀行業における有価証券の売却及び償還による収入	256.0	256.0	-	-
有形固定資産の取得による支出	(2.7)	(0.4)	(2.2)	-
無形固定資産の取得による支出	(9.0)	(2.9)	(6.1)	-
投資有価証券の取得による支出	(7.4)	(2.1)	(5.3)	-
子会社株式の取得による支出	(6.1)	-	(6.1)	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	(22.0)	-	(22.0)	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	0.5	-	0.5	-
その他の支出	(8.3)	(6.7)	(1.5)	-
その他の収入	7.8	7.4	0.3	-
利息及び配当金の受取額	0.2	-	0.2	-
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	62.8	105.1	(42.2)	-
短期借入金の純増減額(減少)	(5.3)	8.3	(13.6)	-
コマーシャル・ペーパーの増減額(減少)	14.0	10.0	4.0	-
長期借入れによる収入	0.1	0.1	-	-
長期借入金の返済による支出	(36.4)	(20.8)	(15.6)	-
社債の償還による支出	(2.4)	-	(2.4)	-
利息の支払額	(0.8)	-	(0.8)	-
配当金の支払額	(3.2)	-	(3.2)	-
その他	(0.1)	(0.1)	(0.0)	-
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	(34.3)	(2.4)	(31.8)	-
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	0.0	-	-	0.0
V 現金及び現金同等物の増減額(減少)	38.0	80.6	(44.6)	2.0
VI 現金及び現金同等物の期首残高	149.7	-	-	-
VII 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	0.2	-	-	-
IX 現金及び現金同等物の期末残高	188.0	-	-	-

*: 金融／非金融の区分は、概算値

その他参考資料



*: 当該月間の楽天スーパーポイント獲得可能サービスの利用者が、過去12ヶ月間に他サービスを利用した場合をカウント。楽天スーパーポイントが獲得可能なサービスの利用に限る(証券等を含まない)

(単位:百万円)

	11/2Q	11/3Q	11/4Q	12/1Q	12/2Q
インターネット 金融	825	677	841	597	597
インターネット サービス	1,023	1,138	1,280	1,413	1,188
その他	41	41	41	41	41
合計	1,890	1,858	2,164	2,053	1,827

*: 連結財務諸表上は販売費及び一般管理費に含む。但し、負ののれん償却費は営業外収益に計上。

(単位:十億円)

		2011年				2012年	
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
単 体	ハードウェア	0.53	0.39	0.19	0.19	0.69	0.52
	ソフトウェア	1.84	1.51	1.48	1.79	1.83	2.37
	合計	2.37	1.90	1.67	1.99	2.53	2.89
連 結	ハードウェア	1.63	1.09	0.74	1.13	1.61	1.33
	ソフトウェア	4.44	3.23	3.88	3.86	4.25	5.49
	合計	6.07	4.32	4.62	5.00	5.86	6.82

*: 取得ベース(楽天野球団含む)、定額法にて集計

■ 貸借対照表

2012年6月30日

(単位:十億円)

流動資産	94.6	流動負債	117.8
現金及び預金	4.2	買掛金	2.9
売掛金	35.6	短期借入金・社債	21.0
その他の流動資産	55.1	未払金	20.1
貸倒引当金	-0.4	未払法人税等	0.3
		ポイント引当金	22.0
		その他の流動負債	51.3
		固定負債	113.3
		(内 長期借入金・社債)	110.2
		負債合計	231.2
固定資産	427.3	株主資本	288.5
有形固定資産	6.7	資本金	108.1
無形固定資産	16.0	資本剰余金	116.9
投資その他の資産	404.5	利益剰余金	67.1
(内 貸倒引当金)	-0.9	自己株式	-3.6
(内 投資損失引当金)	-1.4	評価・換算差額等	0.8
		その他有価証券評価差額金	0.8
		繰延ヘッジ損益	0.0
		新株予約権	1.2
		純資産合計	290.7
資産合計	521.9	負債純資産合計	521.9

■ 損益計算書

2012年4月1日～6月30日

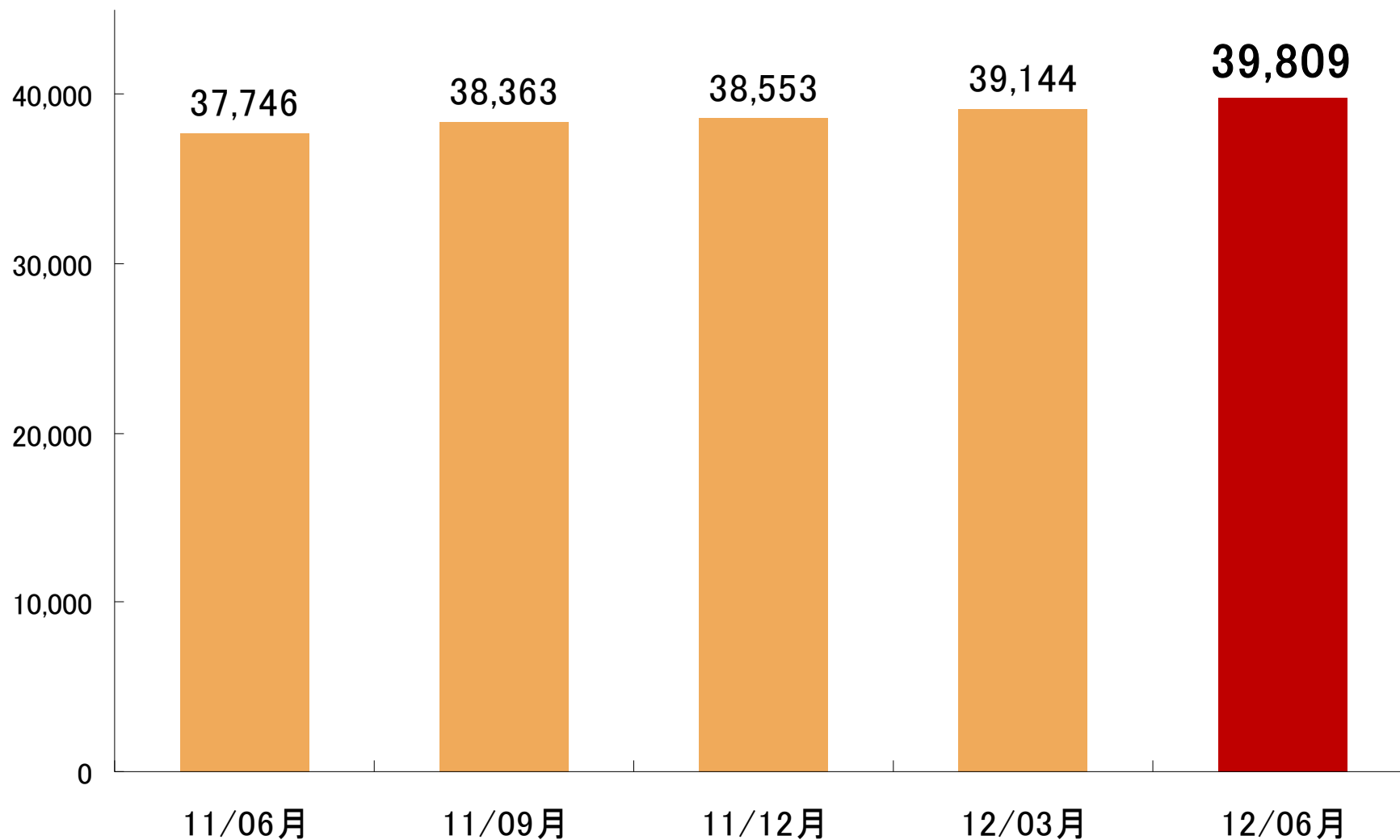
(単位:十億円)

売上高	39.1
売上原価	6.3
売上総利益	32.7
販売費及び一般管理費	17.0
人件費	6.0
広告宣伝費／販売促進費	5.0
減価償却費	1.5
通信費／保守費	1.1
委託費／外注費	3.7
その他	-0.5
営業利益	15.7
営業外収益	0.0
営業外費用	0.5
経常利益	15.2
特別利益	0.0
特別損失	0.5
税引前当期純利益	14.6
法人税、住民税及び事業税	0.0
法人税等調整額	6.1
当期純利益	8.4

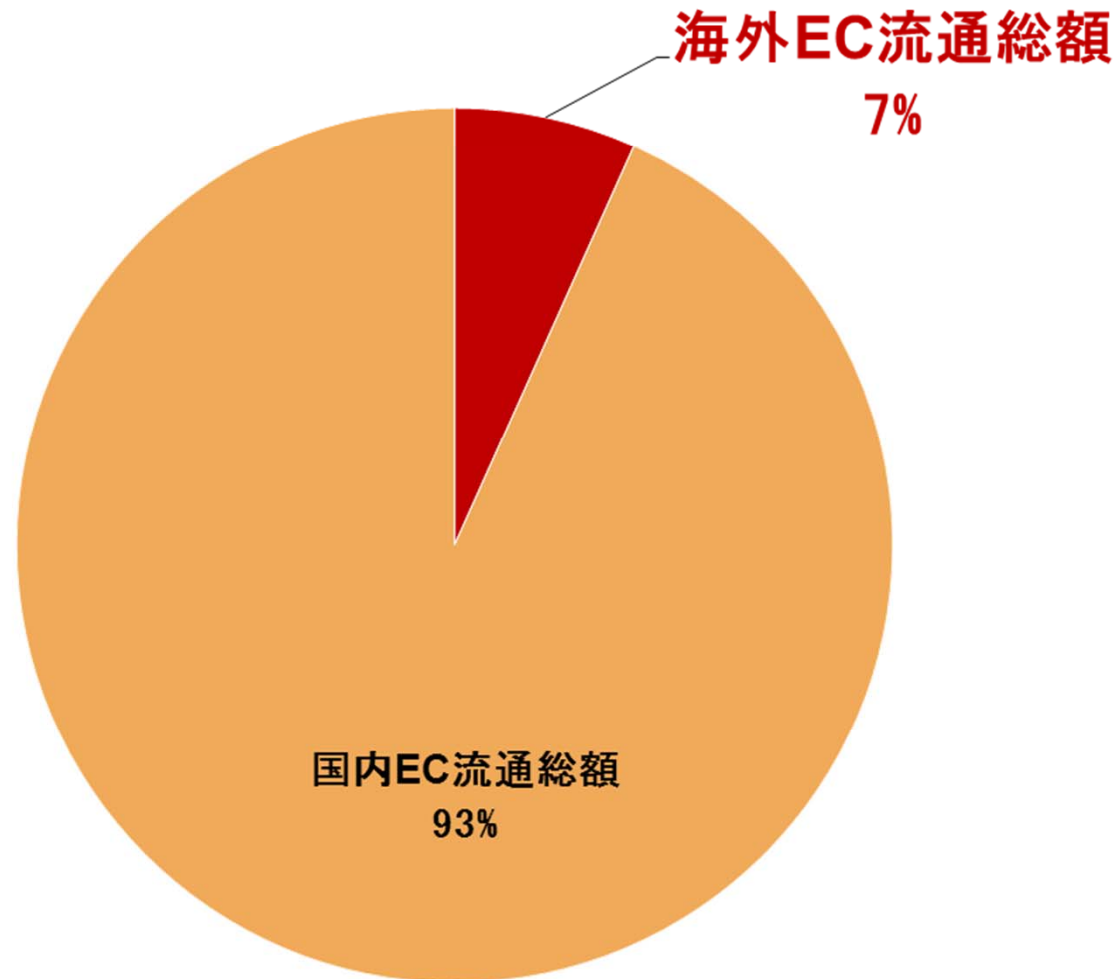
*表記未満切捨て

■ 出店店舗数; +5.5%(前年同期比)

(出店店舗数:店)



12/ 2Q



クレジットカード事業 営業収益・費用

(単位: 百万円)

	11/2Q ^{*1}	11/3Q ^{*1}	11/4Q	12/1Q	12/2Q
包括信用購入あっせん	9,834	9,970	10,455	10,903	11,887
カードショッピング	9,816	9,952	10,438	10,886	11,871
その他	18	18	16	17	16
融資	4,179	1,884	915	900	1,025
カードキャッシング	2,738	1,390	848	836	953
ローンカード	1,411	465	38	38	44
その他融資	29	28	29	25	27
保証料(楽天クレジット)	1,421	1,511	1,636	1,705	1,824
その他	4,182	4,332	4,708	4,722	5,109
営業収益 計	19,617	17,700	17,716	18,231	19,846
(流動化時価評価益を含む)	19,286	18,876	17,415	18,918	19,926
人件費	1,579	1,356	1,264	1,287	1,195
一般経費 ^{*2}	10,349	10,425	11,351	12,292	12,557
金融費用	1,801	1,535	1,160	1,282	1,024
貸倒関連費用	4,015	2,615	1,637	2,245	2,711
利息返還関連費用	4,264	0	0	0	0
営業費用 計	22,008	15,932	15,413	17,107	17,488
(のれん償却費 ^{*3} を含む)	22,008	15,932	15,963	17,437	17,818
営業利益^{*2}	-2,390	1,767	2,302	1,124	2,357
(流動化時価評価益、のれん償却費 ^{*3} を含む)	-2,722	2,944	1,452	1,480	2,108
(参考) 楽天カード事業営業収益	12,771	13,799	15,034	15,398	16,637

*1: 楽天KC(株)＋楽天カード(株)(旧楽天クレジット(株))の実績の単純合算

*2: ポイントの過年度遡及適用後

*3: 連結上、内部取引で消去される“のれん償却費”

■ 取扱高内訳

(単位:百万円)

	11/2Q	11/3Q	11/4Q	12/1Q	12/2Q
包括信用購入あっせん	332,863	354,446	386,800	396,897	434,403
カードショッピング	332,290	353,767	386,132	396,195	433,731
その他	573	678	668	702	671
融資	10,190	9,999	10,228	11,219	13,800
カードキャッシング	9,354	9,460	9,877	10,741	12,689
ローンカード	835	539	350	477	1,110
その他	4,093	4,279	4,475	4,401	4,969
取扱高合計	347,148	368,725	401,505	412,518	453,173

*: 2011年2Qは楽天KC(株)の実績。 2011年3Qは、『楽天KC(株)7月分＋楽天カード(株)8月・9月分』の実績。2011年4Q以降は楽天カード(株)の実績。

(単位: 百万円)

	11/2Q	11/3Q	11/4Q	12/1Q	12/2Q
包括信用購入あっせん	223,167	219,393	257,982	265,440	281,586
カードショッピング	222,691	219,140	257,727	265,184	281,370
内、カードショッピング流動化	150,781	172,585	188,833	187,129	225,872
(内、オフバランス流動化債権)	114,683	172,585	188,833	187,129	185,616
(内、オンバランス流動化債権)	36,098	0	0	0	40,255
内、リボ残高(元本)	112,792	110,836	120,064	129,650	139,724
その他	475	253	255	256	216
融資	141,460	65,836	64,233	63,927	64,274
カードキャッシング	56,632	17,978	18,455	20,069	21,874
ローンカード	34,880	1,364	1,446	1,656	2,421
(内、オフバランス流動化債権)	100	0	0	0	0
(内、オンバランス流動化債権)	14,406	0	0	0	0
その他(再契約含む)	49,946	46,494	44,331	42,201	39,979
個別信用購入あっせん	659	601	476	292	187
その他	28,510	27,426	26,089	25,156	24,016
信用保証	27,946	27,007	25,783	24,953	23,873
(内、オフバランス)	25,636	24,775	23,630	22,872	21,890
その他(オフバランス)	564	418	306	202	143
営業債権残高合計	393,798	313,258	348,782	354,816	370,065
(オンバランス合計)	252,815	115,479	136,012	144,612	162,414
信用保証(楽天銀行(株)スーパーローン等)	129,684	139,240	145,350	154,878	164,150
(内、信用保証オフバランス)	122,201	131,837	137,993	147,280	156,215
(内、営業貸付金オンバランス)	7,482	7,402	7,356	7,598	7,935

*: 2011年2Qの営業債権は、旧楽天KC(株)の実績を表示。楽天銀行(株)スーパーローン(信用保証)は、旧楽天クレジット(株)の実績。
2011年3Q以降は楽天カード(株)の実績

■ 未収区分別債権残高及び貸倒引当金

(単位:百万円)

	11/3Q	11/4Q	12/1Q	12/2Q
楽天カード 債権残高	236,456	277,638	286,885	305,655
正常先	231,048	271,883	281,046	300,310
それ以外(未収4以上)	5,407	5,754	5,838	5,345
その他 (再契約含む)	47,223	42,814	40,425	38,054
正常先	33,416	30,108	28,964	27,262
それ以外(未収4以上)	13,806	12,706	11,461	10,792
債権残高 小計	283,679	320,453	327,311	343,710
正常先	264,465	301,991	310,010	327,573
それ以外(未収4以上)	19,214	18,461	17,300	16,137
未収4以上債権比率	6.77%	5.76%	5.29%	4.70%
有担保	4,799	4,762	4,648	4,539
営業債権残高 合計	288,478	325,215	331,959	348,249
貸倒引当金残高 ^{*1}	22,377	21,408	20,661	19,631
引当率	7.8%	6.6%	6.2%	5.6%
貸倒償却額	2,479	2,142	2,335	3,049

*1: 貸倒引当金残高には震災引当金を含む。2012年6月末時点での残高は、280百万円。

■ 旧楽天クレジット(株) 営業貸付金及び保証債務金額^{*2}

(単位:百万円)

	11/3Q	11/4Q	12/1Q	12/2Q
営業貸付金残高	7,402	7,356	7,598	7,935
保証債務金額	131,837	137,993	147,280	156,215
引当金残高 ^{*3}	3,422	3,243	3,320	3,370
貸倒償却額	652	648	605	507

*2: 楽天カード(株)(旧楽天クレジット(株)から社名変更)での楽天銀行スーパーローンへの信用保証業務に伴うもの

*3: 引当金残高には震災引当金を含む。2012年6月末時点での残高は、336百万円。

(単位: 百万円)

		11/2Q	11/3Q	11/4Q	12/1Q	12/2Q	YoY
	資金運用収益	4,668	4,694	4,978	5,043	5,205	11.5%
	貸出金利息	3,024	3,195	3,446	3,569	3,805	25.8%
	有価証券利息	934	913	756	742	632	-32.4%
	役務取引等収益	3,545	3,612	3,591	3,268	3,670	3.5%
	その他業務収益	761	1,766	1,057	648	1,786	134.5%
	その他経常収益	396	188	52	9	46	-88.2%
経常収益		9,371	10,262	9,680	8,969	10,709	14.3%
	資金調達費用	645	591	583	571	531	-17.7%
	預金利息	623	569	562	549	509	-18.3%
	役務取引等費用	2,664	2,766	2,940	2,947	3,158	18.6%
	その他業務費用	214	1,663	122	36	220	2.5%
	営業経費	3,837	3,912	4,203	4,238	4,311	12.3%
	その他経常費用	25	8	14	1	3	-86.4%
経常費用		7,387	8,942	7,865	7,794	8,224	11.3%
経常利益		1,983	1,320	1,815	1,174	2,484	25.3%

(単位:十億円)

	2011年12月末 時価残高	2012年6月末 時価残高	増減額	引当金	含み損益 (連結基準)
国債・地方債・公社債	288.4	248.9	-39.5	0.0	-0.1
国債	141.0	108.3	-32.6	-	0.4
その他 ^{*1}	147.4	140.6	-6.8	0.0	-0.5
貸出金	155.6	172.9	17.2	0.2	-
証券化(貸付債権)	236.9	216.8	-20.1	0.0	0.2
楽天カード証券化商品	113.1	123.8	10.7	-	0.0
証券化(不動産)	5.0	2.4	-2.6	-	-0.3
ファンド等	4.8	4.9	0.0	-	0.1
株式等	0.9	0.8	-0.0	-	0.0
CDO	2.9	2.9	0.0	-	-0.0
合計	695.0	650.0	-45.0	0.2	0.0

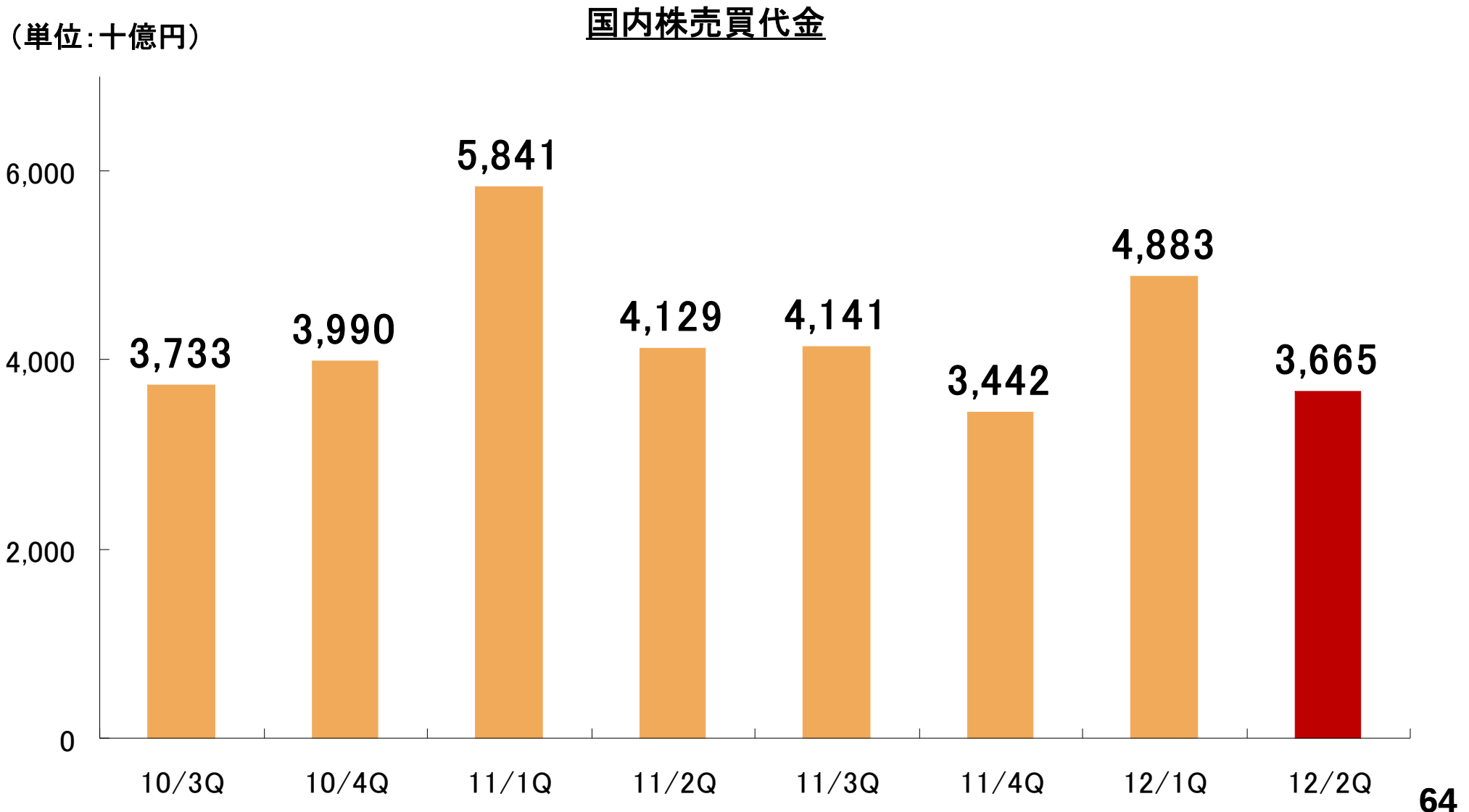
*1: 国債・地方債・公社債のその他には、政府保証債、地方債、公社公団債等を含む

(単位:十億円)

	2011年12月末 残高	2012年6月末 残高	増減額
預金残高合計	749.0	776.8	27.8
普通預金	393.5	413.5	20.0
定期預金	283.8	291.5	7.6
その他預金 ^{*2}	71.5	71.7	0.1

*2: その他預金には別段預金の他、外貨預金等を含む

- 欧州信用不安の再燃から株価低迷し、国内株式の売買高も減少



(単位:百万人)

	11年06月	12年03月	12年06月	YoY
楽天会員 [*]	72.13	76.80	78.33	+8.6%

*: 楽天会員のうち、楽天会員入会后サービス利用の認められない非アクティブ会員及びログインをした月内に退会をした会員を除いた実質会員は
11/6月: 45.51百万人、12/3月: 50.20百万人、12/6月: 51.73百万人。

樂天